

令和3年度各会計決算の概要

神戸市

この資料は、令和3年度各会計決算（見込）の概要を取りまとめたものです。
なお、決算については、監査委員の審査を経て、第2回定例会に提出します。

目 次

| | ページ |
|------------------------------|-----|
| I. 決算のポイント・特徴 | |
| 1. 一般会計決算収支の状況 | 1 |
| 2. 将来負担とその推移（一般会計） | |
| (1) 市債残高の推移 | 2 |
| (2) プライマリーバランス | 3 |
| (3) 財政調整基金の残高推移 | 3 |
| 3. 財政健全化指標の状況 | |
| (1) 健全化判断比率の状況 | 4 |
| (2) 資金不足比率の状況 | 4 |
| 4. 今後の財政収支見通し | 6 |
| II. 一般会計決算の状況 | |
| 1. 歳入決算の状況 | |
| (1) 歳入総額 | 7 |
| (2) 市税 | 8 |
| (3) 譲与税・交付金 | 10 |
| (4) 市債 | 11 |
| (5) 地方交付税等 | 11 |
| 2. 歳出決算の状況 | |
| (1) 性質別歳出 | 12 |
| III. 特別会計決算 | 15 |
| IV. 企業会計決算 | 16 |
| V. 令和3年度主要施策の実績 | 18 |
| VI. 令和3年度事業別行政コスト計算書 | 68 |
| VII. 参考資料 | |
| 1. 令和3年度各会計決算状況（見込） | 71 |
| 2. 令和3年度一般・特別会計実質収支、企業会計損益収支 | 72 |
| 3. 令和3年度一般会計款別決算状況（見込） | 73 |
| 4. 各会計市債残高及び基金残高 | 75 |
| 5. 令和3年度健全化判断比率等の算定結果（速報値） | 76 |

※決算額等の各数値は、項目ごとに表示単位未満を四捨五入しているものがあるため、合計等と一致しない場合があります。

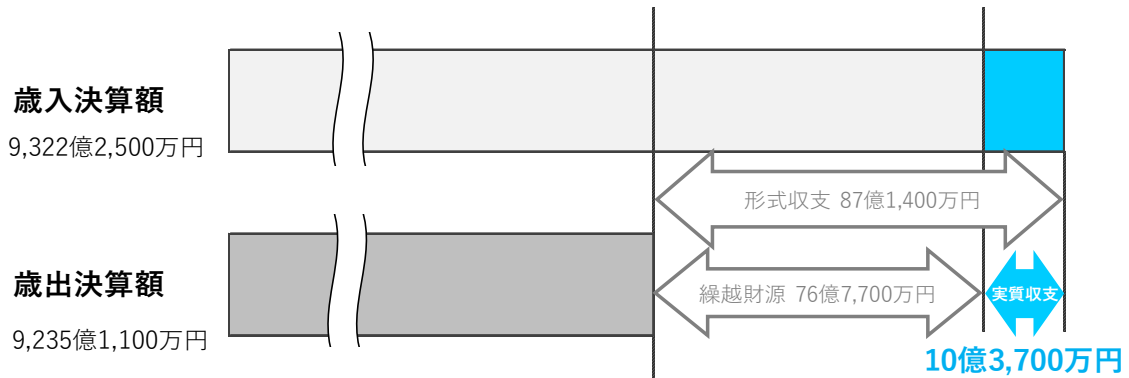
1. 決算のポイント・特徴

1. 一般会計決算収支の状況

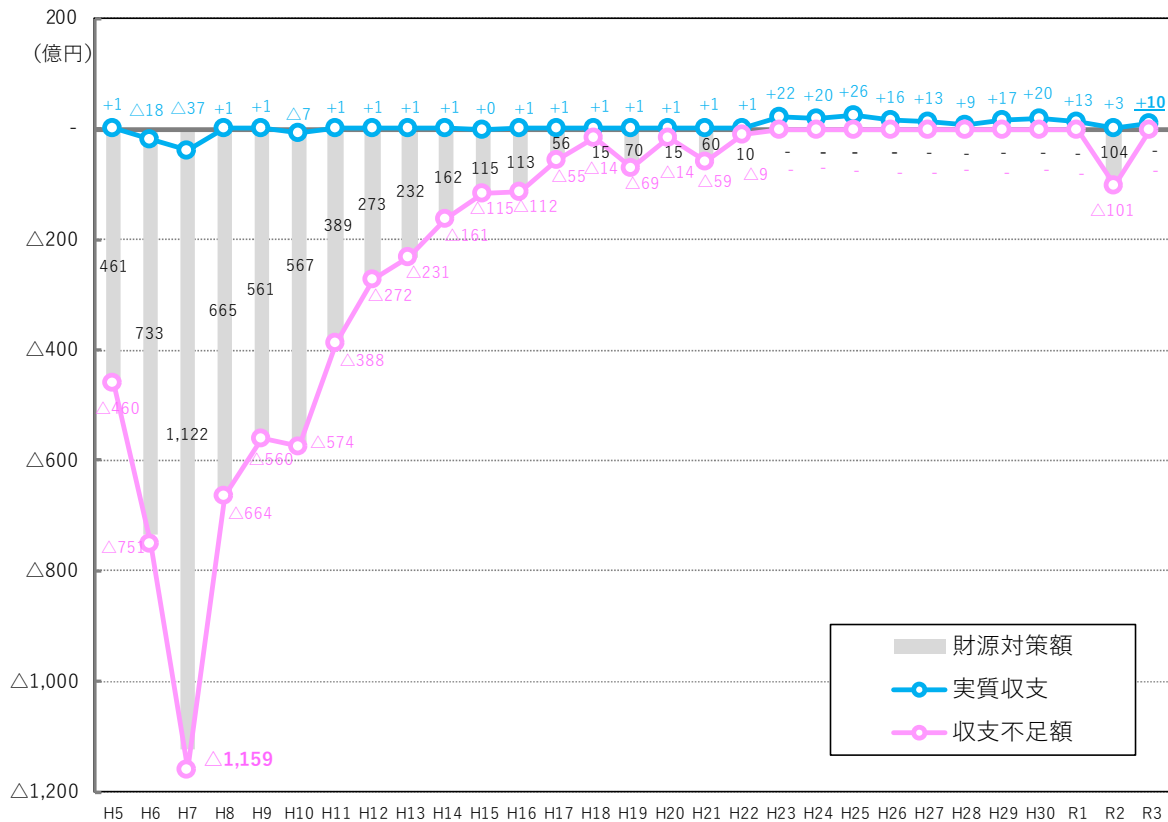
実質収支 10億3,700万円（黒字）（令和2年度 3億円）

社会保障関係経費や公債費等の義務的経費が増加した一方で、コロナ禍からの景気回復による法人市民税の増や消費回復による地方消費税交付金の増、さらには「行財政改革方針2025」に基づく取組みを着実に進めたことなどから、財源対策によることなく、**実質収支の黒字を確保**した。

※ 実質収支額10億3,700万円については、決算認定後、決算剰余金として財政調整基金に積立て、今後の市政運営に活用する予定。



(参考) 実質収支と財源対策額・収支不足額の推移

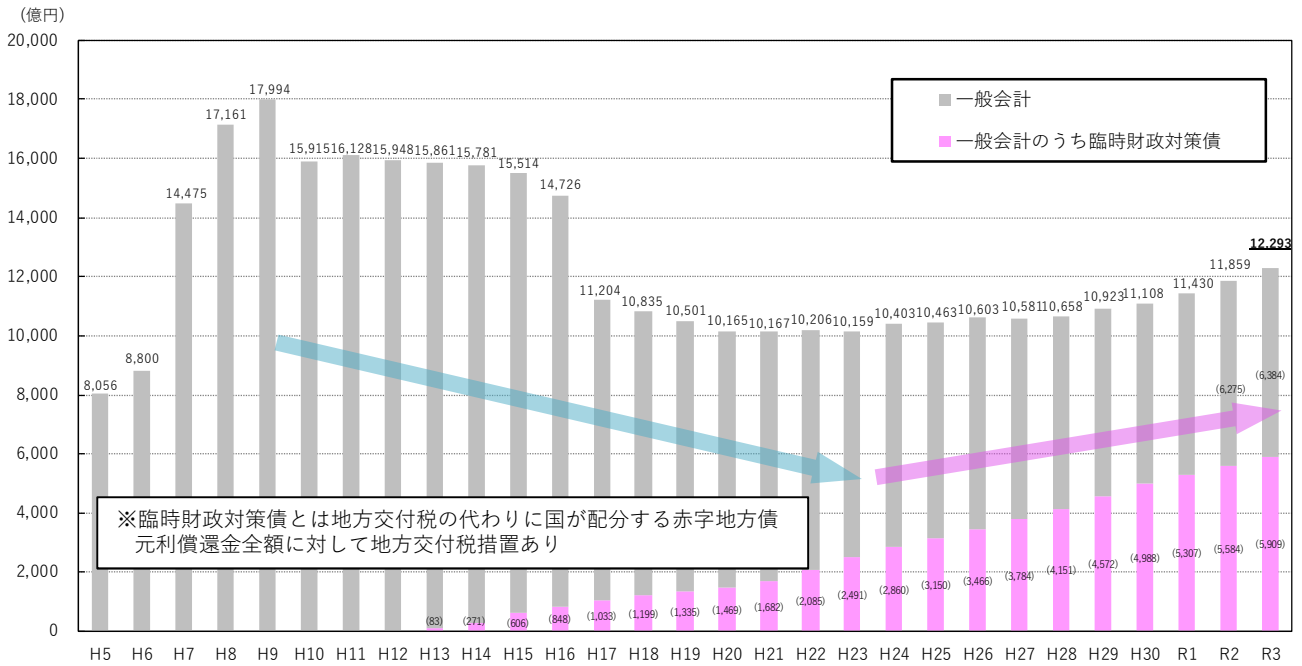


2. 将来負担とその推移（一般会計）

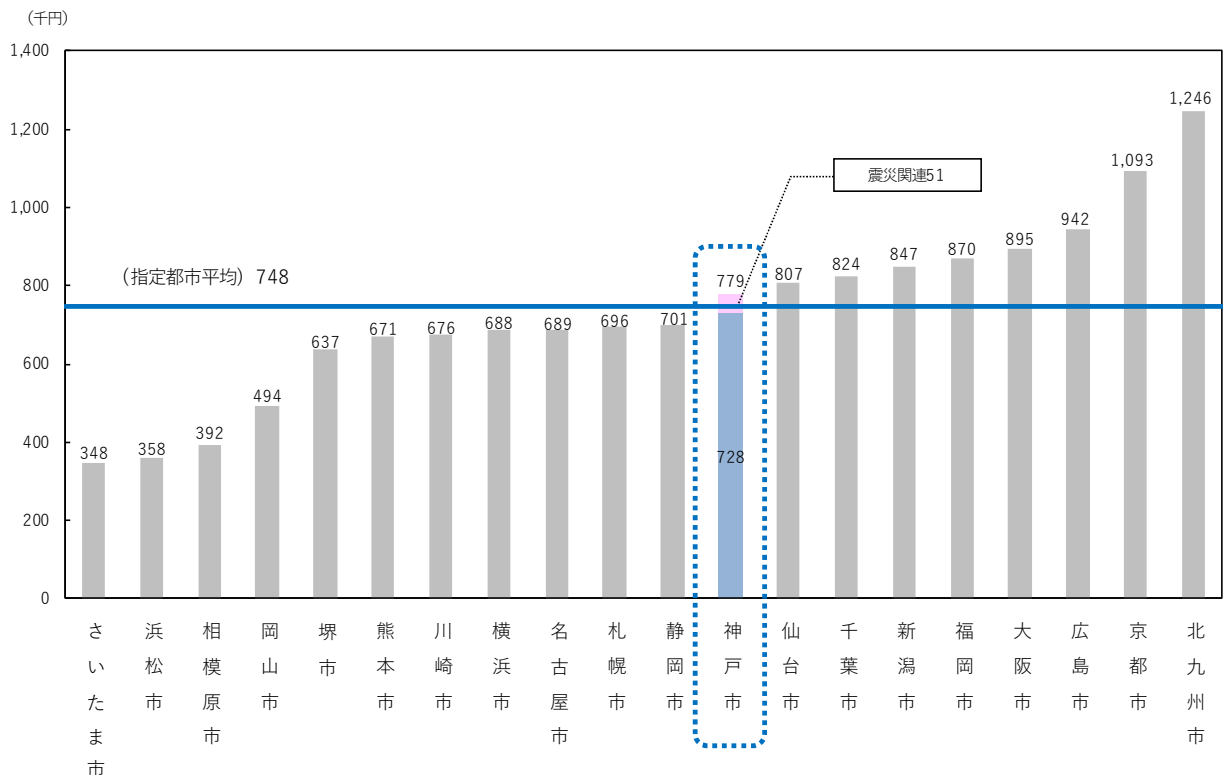
（1）市債残高の推移

地方交付税の振替である臨時財政対策債の残高が増加したことなどから、令和3年度末残高は1兆2,293億円に増加した。（対前年度+434億円（令和2年度末 1兆1,859億円））

※臨時財政対策債を除いた市債残高 6,384億円（対前年度+109億円（令和2年度末 6,275億円））



（参考）市債残高（市民1人あたり）の他都市比較（令和2年度一般会計決算）



(2) プライマリーバランス*

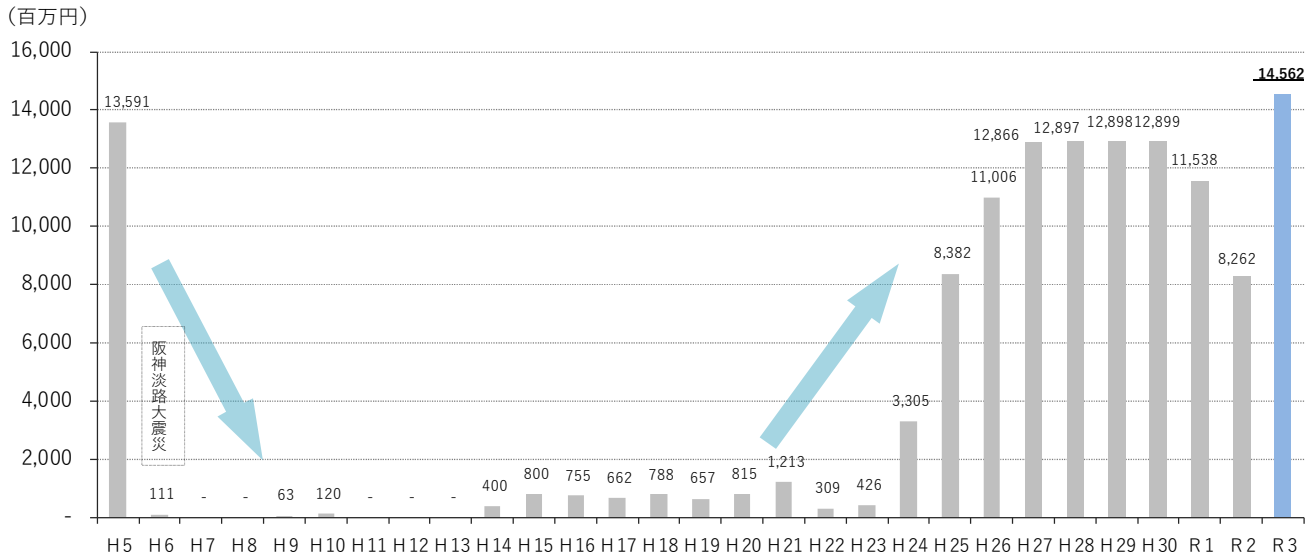
事業を厳選して市債を発行するとともに、元利償還を着実に進めたことから、平成9年度以降、**25年連続で黒字（200億円）を確保**した。

※公債費（臨時財政対策債は含まない）を除いた歳出と、市債（臨時財政対策債は含まない）を除いた歳入とのバランスを表す財政の健全化を示す指標

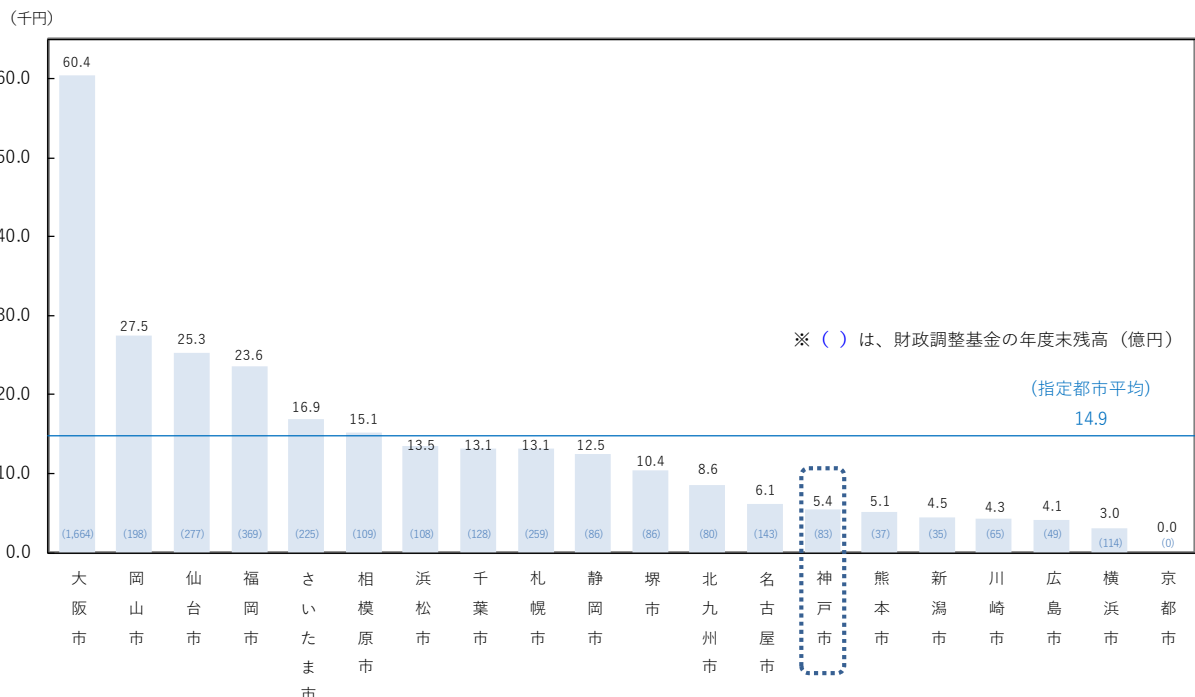
(3) 財政調整基金[※]の残高推移

コロナ禍からの景気回復に伴い、法人市民税等が基準財政収入額の算定に用いた収入見込み額を上回ったことから、地方交付税の精算制度に伴い、次年度以降の交付税が減額される。安定的な財政運営を図るため、上回った額を財政調整基金に積み立て（**+60億円**）したことから、**令和3年度末残高は146億円（+63億円）**に増加した。

※財政調整基金は、突発的な災害や緊急を要する経費に備えるほか、計画的な財政運営を図るため年度間の財源調整的な役割を果たす基金



(参考) 財政調整基金（市民1人あたり）の他都市比較（令和2年度決算）



3. 財政健全化指標※の状況

健全化判断比率は、全ての指標において早期健全化基準を下回り、指定都市の上位程度を確保した一方で、資金不足比率は、自動車事業会計において、19.6%となった。

※財政健全化指標とは、自治体の財政規模に対する市債償還や将来的な財政負担の割合。

(1) 健全化判断比率の状況

| 財政指標 | 令和3年度 | 令和2年度 | 増△減 | 早期健全化基準 | 財政再生基準 |
|----------|-------|-------|------|---------|--------|
| 実質赤字比率 | - | - | - | 11.25% | 20% |
| 連結実質赤字比率 | - | - | - | 16.25% | 30% |
| 実質公債費比率 | 4.4% | 4.3% | +0.1 | 25% | 35% |
| 将来負担比率 | 56.4% | 61.6% | △5.2 | 400% | |

- ・実質赤字比率：一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
- ・連結実質赤字比率：全会計を対象とした実質赤字(又は資金の不足額)の標準財政規模に対する比率
- ・実質公債費比率：一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
- ・将来負担比率：一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

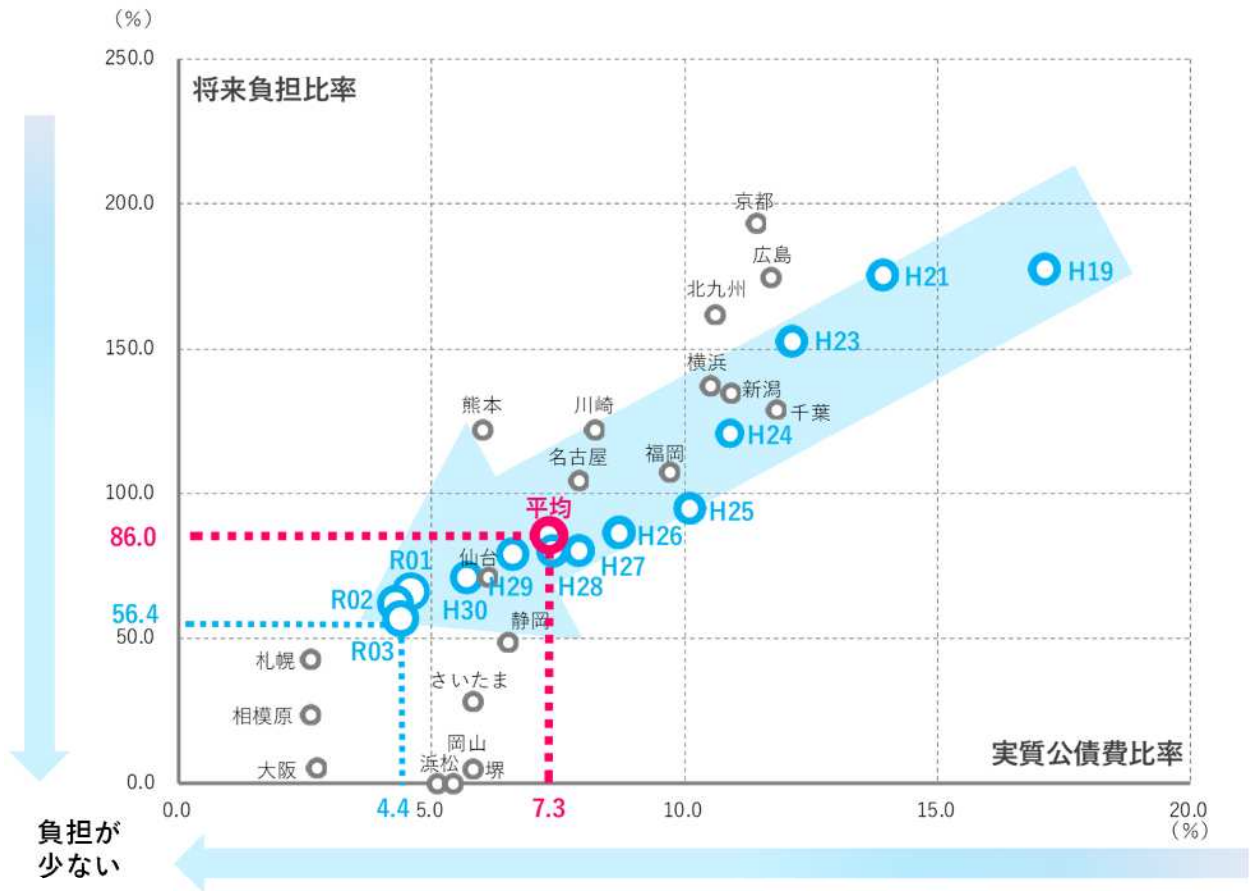
(2) 資金不足比率の状況

(単位：%)

| 地方公営企業法の適用を受けない公営企業 | 地方公営企業法の適用を受けない公営企業 | | | 地方公営企業法の適用を受ける公営企業 | 地方公営企業法の適用を受ける公営企業 | | |
|---------------------|---------------------|-----|----|--------------------|--------------------|------|-----|
| | 3年度 | 2年度 | 比較 | | 3年度 | 2年度 | 比較 |
| 市場事業費 | - | - | - | 下水道事業会計 | - | - | - |
| 食肉センター事業費 | - | - | - | 新都市整備事業会計 | - | - | - |
| 農業集落排水事業費 | - | - | - | 港湾事業会計 | - | - | - |
| 市街地再開発事業費 | - | - | - | 自動車事業会計 | 19.6 | 15.5 | 4.1 |
| | | | | 高速鉄道事業会計 | - | - | - |
| | | | | 水道事業会計 | - | - | - |
| | | | | 工業用水道事業会計 | - | - | - |

- ・資金不足比率：公営企業ごとの資金の不足額の事業の規模に対する比率（経営健全化基準：20%）

(参考) 実質公債費比率・将来負担比率の他都市比較 (他都市は令和2年度決算)

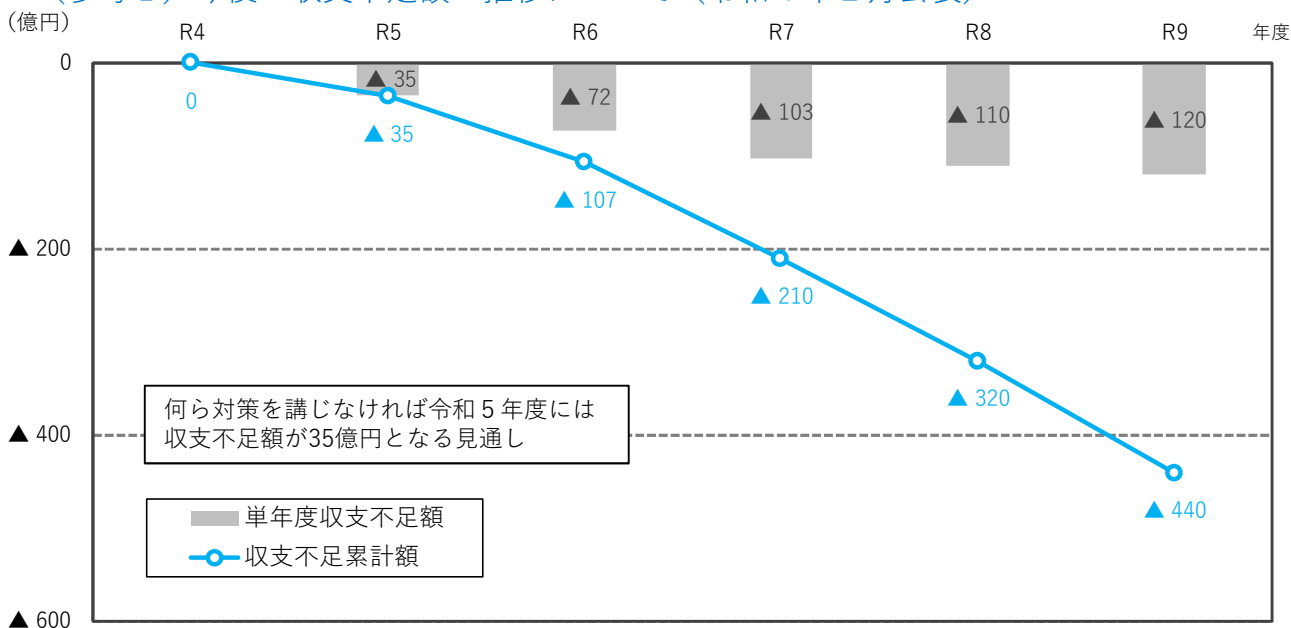


4. 今後の財政収支見通し

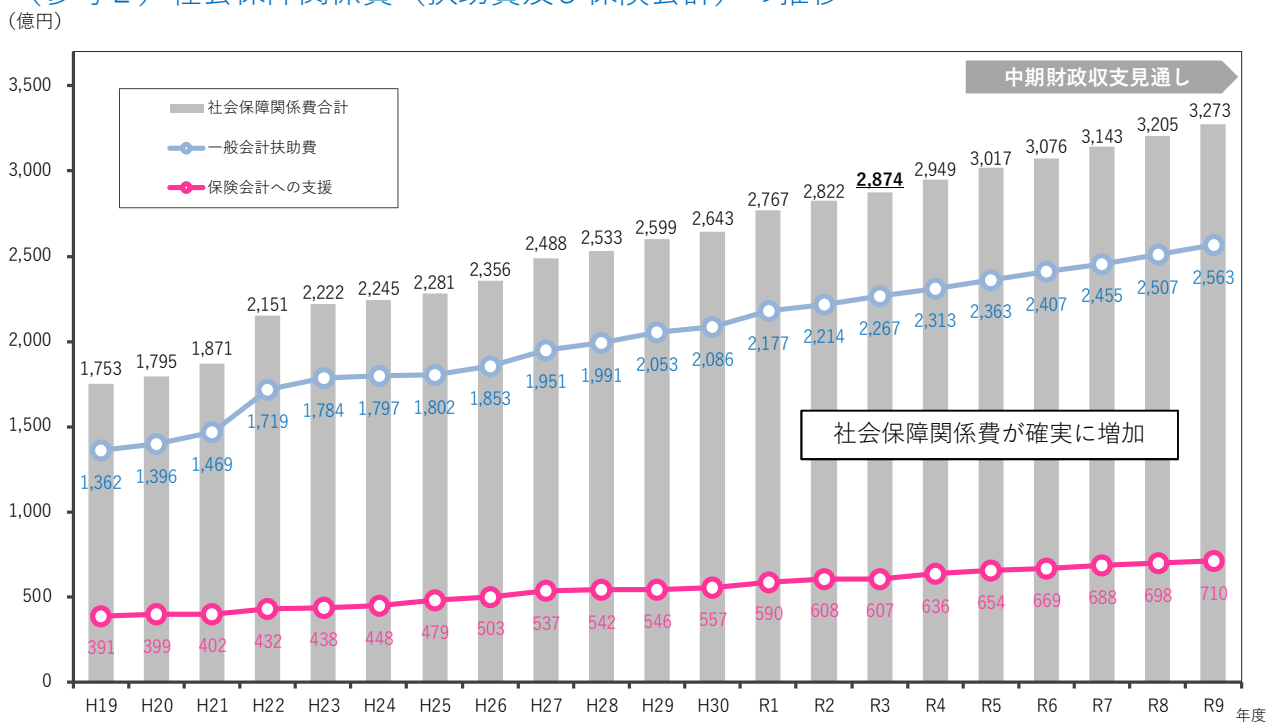
今後、超高齢社会の進展に伴い、経済規模の縮小や市税収入の減少が懸念され、社会保障関係費のさらなる増加や、国際情勢による原油価格・物価高騰、ポストコロナ時代への施策転換に係る財源確保など、本市を取り巻く財政状況はより一層厳しくなることが予測されている。

そのような中においても、財政の健全性を保ちつつ、市民の暮らしの安心・安全を守り、人口減少対策をはじめ、神戸が将来にわたり持続的発展を遂げ、まちの魅力を高めていく取り組みを着実に進めていくため、業務改革やDXの推進など「行財政改革方針2025(令和3～7年度)」を着実に実行していく。

(参考1) 今後の収支不足額の推移について (令和4年2月公表)



(参考2) 社会保障関係費 (扶助費及び保険会計) の推移



II. 一般会計決算の状況

1. 歳入決算の状況

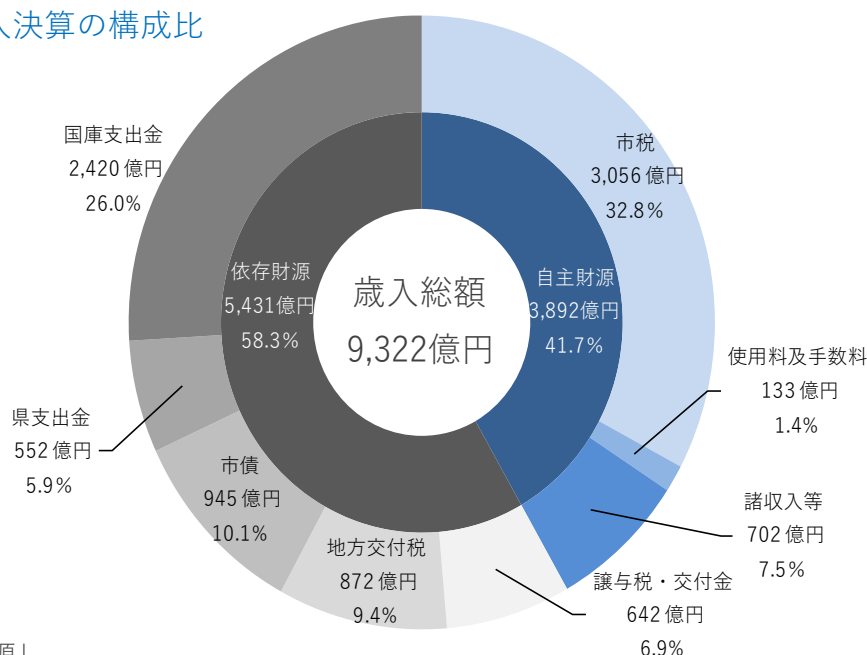
(1) 歳入総額

コロナ禍からの景気回復に伴い、譲与税・交付金（+107億円）や地方交付税（+149億円）が増加した一方で、令和2年度に実施した特別定額給付金などの国庫支出金（△1,021億円）が減少したことなどから、歳入総額は**9,322億円（△775億円）に減少**した。

（単位：億円・％）

| 区 分 | 令和3年度 | | 令和2年度 | | 増△減 | 伸率 |
|---------------|-------|--------|--------|--------|--------|-------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | | |
| 自主財源 | 3,892 | 41.7% | 3,838 | 38.0% | +54 | +1.4 |
| 市 税 | 3,056 | 32.8% | 3,055 | 30.2% | +1 | - |
| 使 用 料 手 数 料 | 133 | 1.4% | 129 | 1.3% | +4 | +3.1 |
| 諸 収 入 等 | 702 | 7.5% | 654 | 6.5% | +48 | +7.3 |
| 分 担 金 及 負 担 金 | 5 | 0.1% | 11 | 0.1% | △6 | △54.5 |
| 財 産 収 入 | 113 | 1.2% | 72 | 0.7% | +41 | +56.9 |
| 寄 附 金 | 20 | 0.2% | 13 | 0.1% | +7 | +53.8 |
| 繰 入 金 | 83 | 0.9% | 118 | 1.2% | △35 | △29.7 |
| 繰 越 金 | 130 | 1.4% | 90 | 0.9% | +40 | +44.4 |
| 諸 収 入 | 351 | 3.8% | 350 | 3.5% | +1 | +0.3 |
| 依存財源 | 5,431 | 58.3% | 6,259 | 62.0% | △828 | △13.2 |
| 譲 与 税 ・ 交 付 金 | 642 | 6.9% | 535 | 5.3% | +107 | +20.0 |
| 地 方 交 付 税 | 872 | 9.4% | 723 | 7.2% | +149 | +20.6 |
| 市 債 | 945 | 10.1% | 1,061 | 10.5% | △116 | △10.9 |
| 県 支 出 金 | 552 | 5.9% | 500 | 4.9% | +52 | +10.4 |
| 国 庫 支 出 金 | 2,420 | 26.0% | 3,441 | 34.1% | △1,021 | △29.7 |
| 合 計 | 9,322 | 100.0% | 10,097 | 100.0% | △775 | △7.7 |

(参考) 款別歳入決算の構成比



「自主財源・依存財源」

財源の調達が自主的に行えるか否かによる財源の分類。自主財源の比率が高いほど、より自主的・自律的な財政運営が可能となる。

(2) 市税

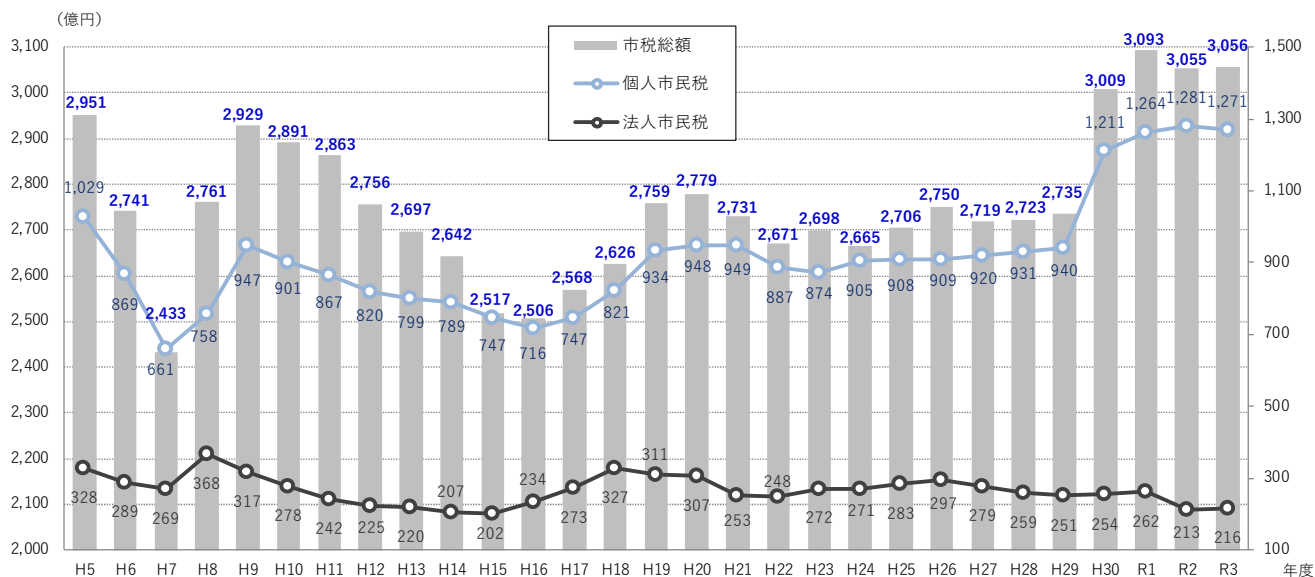
コロナ禍による巣ごもり需要に伴うふるさと納税の増加により個人市民税（△10億円）が減少した一方で、税制改正の影響により市たばこ税（+6億円）が、業績回復等により法人市民税（+3億円）が増加したことなどから、市税収入の合計は**3,056億円（+1億円）**と増加した。

◆税目別内訳

（単位：億円・％）

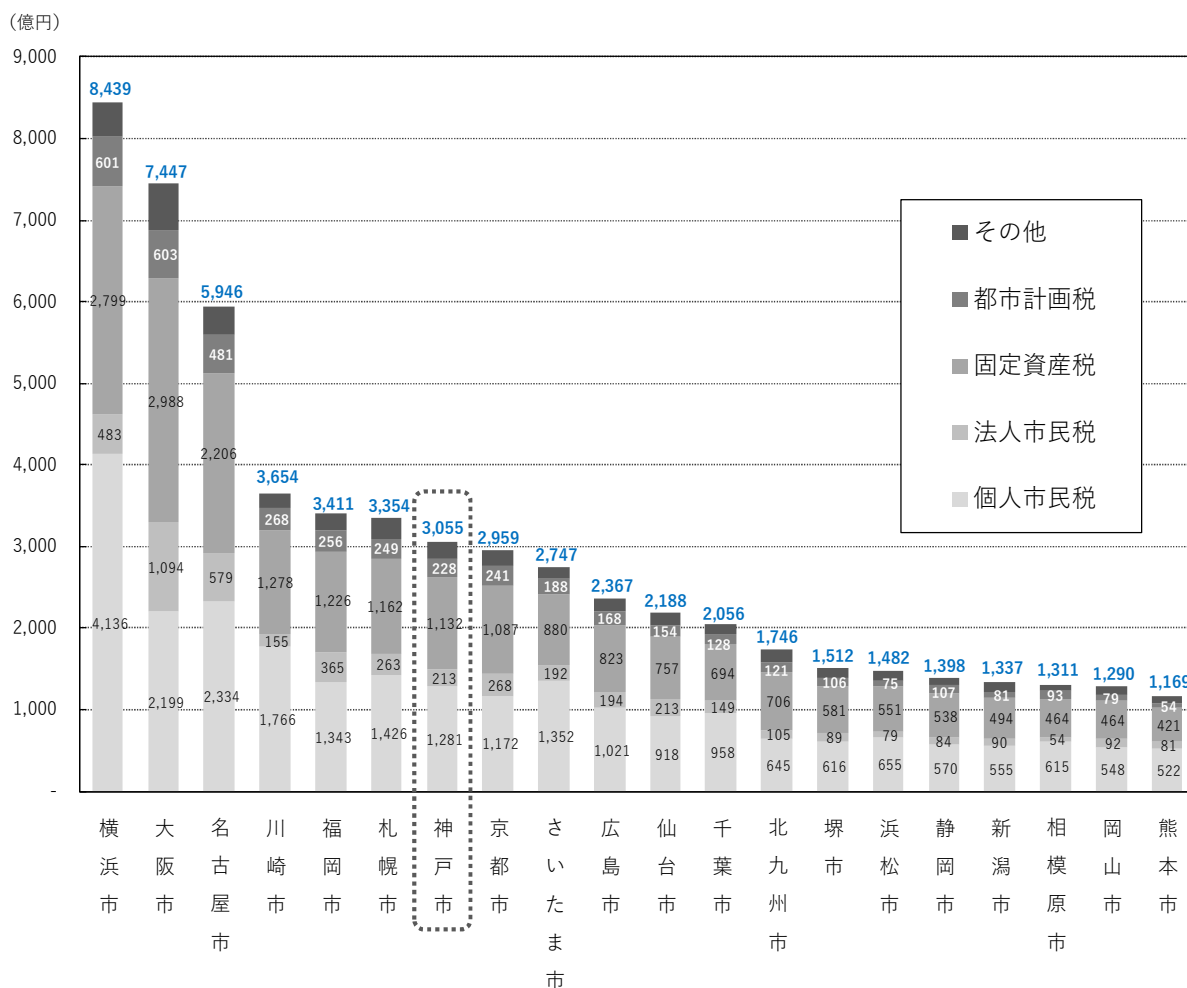
| 税目 | 令和3年度 | 令和2年度 | 増△減 | |
|---------|-------|-------|-------|-------|
| | | | 増△減 | 伸率 |
| 個人市民税 | 1,271 | 1,281 | △10 | △0.8 |
| 法人市民税 | 216 | 213 | +3 | +1.6 |
| 固定資産税 | 1,130 | 1,132 | △2 | △0.2 |
| 都市計画税 | 227 | 228 | △1 | △0.4 |
| 特別土地保有税 | 0 | 0 | △0 | △89.7 |
| 市たばこ税 | 95 | 89 | +6 | +6.3 |
| 事業所税 | 97 | 92 | +5 | +5.0 |
| 軽自動車税 | 19 | 18 | +1 | +3.7 |
| 入湯税 | 2 | 2 | +0 | +17.6 |
| 合計 | 3,056 | 3,055 | +1 | +0.1 |
| 収入率（％） | 98.57 | 97.58 | +0.99 | |

(参考1) 市税収入の推移



※H30年度以降は県費負担教職員制度の権限移譲に伴う税源移譲措置により個人市民税が増加

(参考2) 市税収入の他都市比較 (令和2年度決算)



(3) 譲与税・交付金

固定資産税・都市計画税の減免措置にかかる減収分を補てんする特別交付金の創設等に伴い地方特例交付金（+37億円）が、消費の回復により地方消費税交付金（+29億円）が増加したことから、譲与税・交付金の合計は、**642億円（+107億円）**と増加した。

（単位：億円・％）

| | 令和3年度 | 令和2年度 | 増△減 | |
|-------------|-------|-------|------|--------|
| | | | 増△減 | 伸率 |
| 地方譲与税 | 51 | 45 | +6 | +13.3 |
| 利子割交付金 | 2 | 3 | △1 | △19.9 |
| 配当割交付金 | 23 | 16 | +7 | +44.6 |
| 株式等譲渡所得割交付金 | 28 | 19 | +9 | +47.5 |
| 分離課税所得割交付金 | 4 | 3 | +1 | +20.5 |
| 法人事業税交付金 | 39 | 24 | +15 | +67.0 |
| 地方消費税交付金 | 358 | 329 | +29 | +8.8 |
| ゴルフ場利用税交付金 | 4 | 3 | +1 | +10.0 |
| 環境性能割交付金 | 7 | 6 | +1 | +26.9 |
| 軽油引取税交付金 | 66 | 64 | +2 | +3.0 |
| 地方特例交付金 | 55 | 18 | +37 | +200.4 |
| 交通安全対策特別交付金 | 5 | 5 | △0 | △4.5 |
| 合計 | 642 | 535 | +107 | +20.1 |

(4) 市債

地方交付税の振替である臨時財政対策債が増加した一方で、特例債や学校建設事業の進捗などに伴い建設地方債が減少したことなどから、市債の合計は**945億円（△116億円）**と減少した。

(単位：億円・%)

| | 令和3年度 | 令和2年度 | 増△減 | |
|---------|-------|-------|-------|-------|
| | | | 増△減 | 伸率 |
| 市債 合計 | 945 | 1,061 | △116 | △11.0 |
| 建設地方債 | 504 | 608 | △104 | △17.0 |
| 特例債 | - | 71 | △71 | 皆減 |
| 臨時財政対策債 | 441 | 383 | +58 | +15.1 |
| 市債依存度 | 10.1% | 10.5% | △0.4% | |

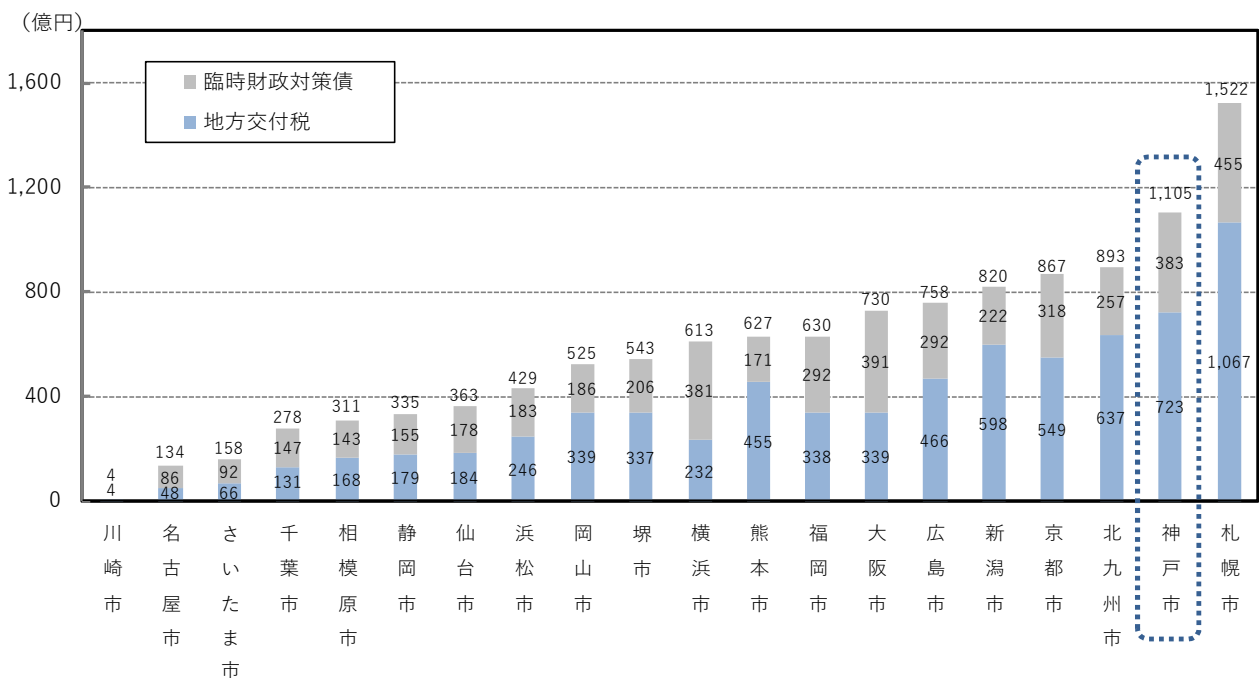
(5) 地方交付税等

法人税などの国税収入の増加に伴い、実質的な地方交付税は**1,312億円（+207億円）**と増加した。

(単位：億円・%)

| | 令和3年度 | 令和2年度 | 増△減 | |
|--------------|-------|-------|------|-------|
| | | | 増△減 | 伸率 |
| 実質的な地方交付税 合計 | 1,312 | 1,105 | +207 | +18.7 |
| 普通交付税 | 848 | 701 | +147 | +21.0 |
| 特別交付税 | 24 | 22 | +2 | +10.5 |
| 臨時財政対策債 | 441 | 383 | +58 | +15.1 |

(参考) 地方交付税等の他都市比較 (令和2年度決算)



2. 歳出決算の状況

(1) 性質別歳出

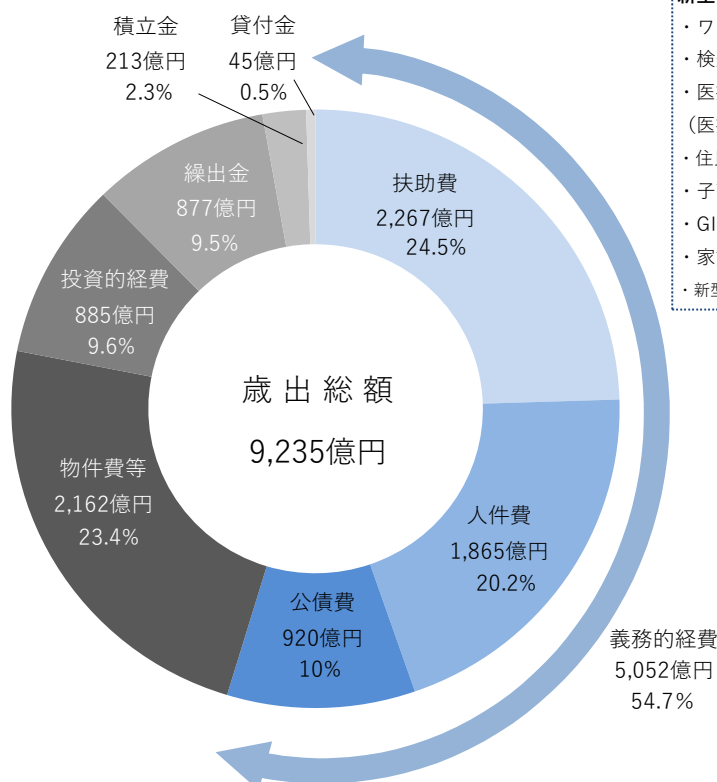
扶助費や公債費などの義務的経費（+69億円）は増加した一方で、学校建設（灘の浜小学校・灘さくら支援学校等）の事業進捗などにより投資的経費（△66億円）が、新型コロナウイルス対策事業の変動により物件費等（△862億円）がそれぞれ減少したことから、歳出総額は**9,235億円（△732億円）**に減少した。

（単位：億円・％）

| 区 分 | 令 和 3 年 度 | | 令 和 2 年 度 | | 増 △ 減 | |
|-----------|-----------|-------|-----------|-------|-------|--------|
| | | 構成比 | | 構成比 | | 伸 率 |
| 義 務 的 経 費 | 5,052 | 54.7 | 4,983 | 50.0 | +69 | +1.4 |
| 人 件 費 | 1,865 | 20.2 | 1,871 | 18.8 | △6 | △0.3 |
| 扶 助 費 | 2,267 | 24.5 | 2,214 | 22.2 | +53 | +2.4 |
| 公 債 費 | 920 | 10.0 | 899 | 9.0 | +21 | +2.3 |
| 投 資 的 経 費 | 885 | 9.6 | 951 | 9.5 | △66 | △6.9 |
| 繰 出 金 | 877 | 9.5 | 895 | 9.0 | △18 | △2.0 |
| 貸 付 金 | 45 | 0.5 | 43 | 0.4 | +2 | +5.3 |
| 積 立 金 | 213 | 2.3 | 71 | 0.7 | +142 | +199.4 |
| 物 件 費 等 | 2,162 | 23.4 | 3,024 | 30.4 | △862 | △28.5 |
| 合 計 | 9,235 | 100.0 | 9,967 | 100.0 | △732 | △7.3 |

※令和2年度の物件費等には特別定額給付金事業（1,537億円）を含む

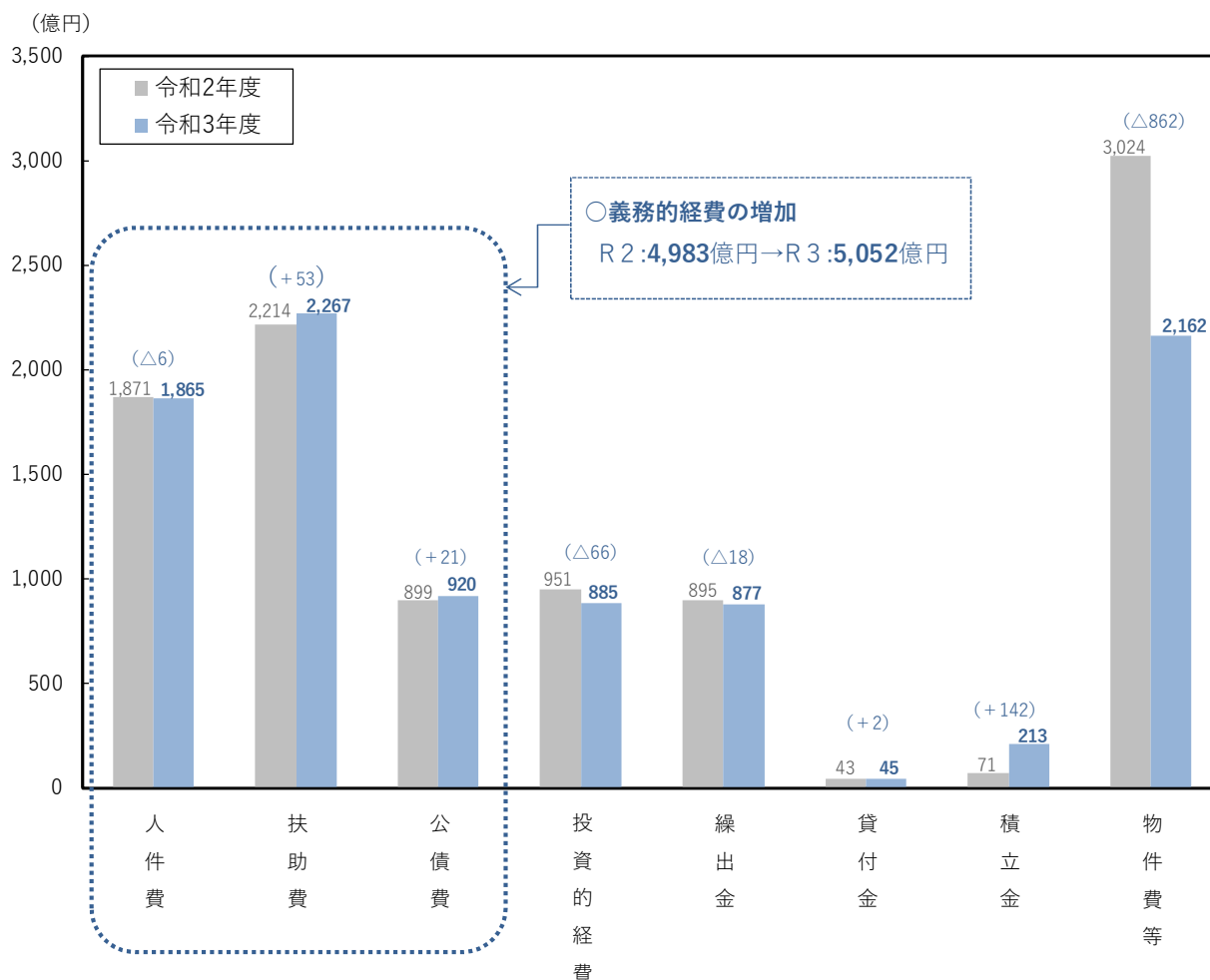
(参考1) 性質別歳出の構成比



| 新型コロナウイルス対策事業 | 847億円 |
|--|--------------------|
| ・ ワクチン接種体制の確保 | 227億円 (R4~20億円繰越) |
| ・ 検査体制の強化 | 28億円 |
| ・ 医療提供体制の安定的確保 (医療機関への支援や宿泊療養施設の運営など) | 109億円 |
| ・ 住民税非課税世帯への臨時特別給付金 | 141億円 (R4~101億円繰越) |
| ・ 子育て世帯への特別給付金 | 216億円 (R4~3億円繰越) |
| ・ GIGAスクール構想の推進 | 22億円 |
| ・ 家賃負担軽減緊急一時金 | 14億円 |
| ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金 | 29億円 ほか |

(参考2) 性質別歳出の対前年度比較

障害者自立支援給付費の増などにより扶助費（+53億円）が、財政調整基金の積み立てなどにより積立金（+142億円）が増加した。学校建設（灘の浜小学校・灘さくら支援学校等）の事業進捗などにより投資的経費（△66億円）が、特別定額給付金事業、感染防止対策・医療提供体制確保、市民生活・経済活動の維持・回復などの新型コロナウイルス対策事業の変動により物件費等（△862億円）が減少した。

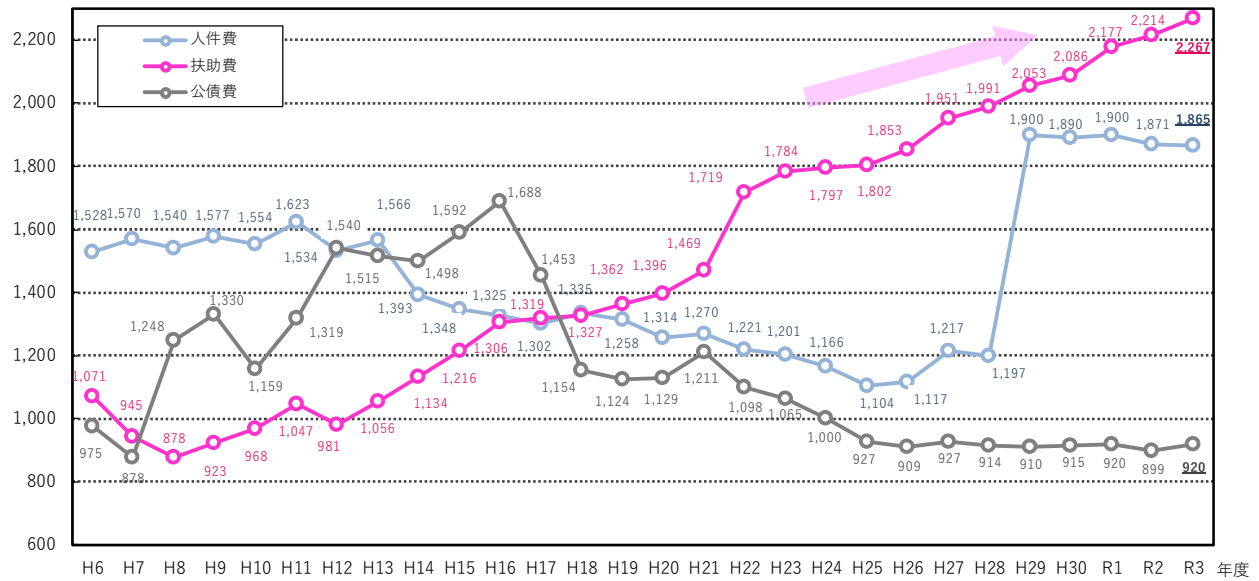


(参考3) 扶助費の増減（主な事業）

| | |
|---------------------------------|--|
| 生活保護 768 → 762 (△6) | <ul style="list-style-type: none"> 生活扶助 238 → 232 (△6) 日常生活に係る費用に対する給付 住宅扶助 132 → 131 (△1) 借家の家賃等、居住に係る費用に対する給付 医療扶助 362 → 365 (+3) 診察、投薬、手術、入院等に係る費用に対する給付 |
| 児童関連 811 → 825 (+14) | <ul style="list-style-type: none"> 教育・保育給付 451 → 461 (+10) 民間保育所の運営に要する経費、施設型給付費及び地域型保育給付費の支給に要する経費 児童手当 216 → 211 (△5) 児童手当の支給に要する経費 こども医療費 37 → 45 (+8) 乳幼児等に係る医療費の一部を助成 |
| 障害者関連 554 → 587 (+33) | <ul style="list-style-type: none"> 自立支援給付 398 → 422 (+24) 居宅介護、重度訪問介護、生活介護など障害者総合支援法等に基づくサービス 障害児通所入所・措置 87 → 94 (+7) 放課後等デイサービスなど児童福祉法に基づくサービス 地域生活支援事業 22 → 23 (+1) ガイドヘルパー派遣など地域の実情に応じて実施するサービス等 |
| 高齢者関連 22 → 22 (△0) | <ul style="list-style-type: none"> 養護老人ホーム施設措置 21 → 21 (△0) 養護老人ホーム等の入所に係る経費 |
| 衛生・教育関連 59 → 71 (+12) | <ul style="list-style-type: none"> 就学援助 12 → 13 (+1) 所得に応じて小・中学校の就学に係る給食・学用品等の経費を助成 新型コロナウイルス感染症措置 3 → 9 (+6) 新型コロナウイルス感染症措置入院医療費に係る経費 |

(参考4) 人件費・扶助費・公債費の推移

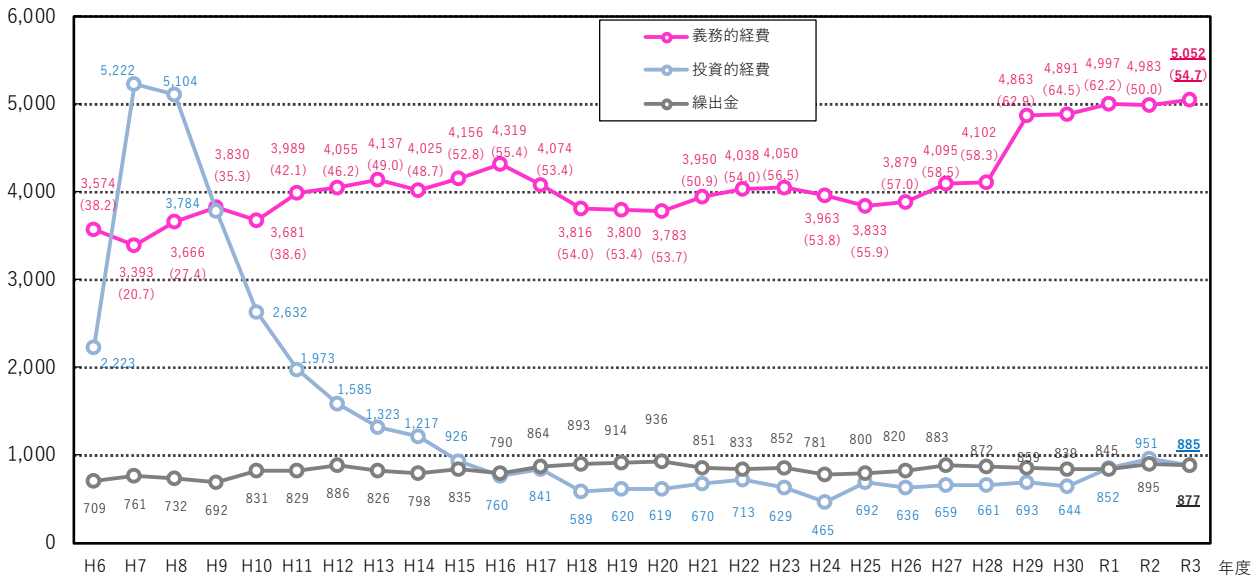
(億円)



※ H17年度の公債費は阪神・淡路大震災復興基金への出捐・貸付金にかかる市債償還額(約3,000億円)を除く数値
 ※ 人件費はH27年度より臨時的任用職員および嘱託職員を、R2年度より会計年度任用職員を含む
 また、H29年度より県費負担教職員制度の権限移譲に伴い大幅に増加している

(参考5) 性質別歳出・義務的経費比率の推移

(億円)



※ 義務的経費はH29年度より県費負担教職員制度の権限移譲に伴い大幅に増加している

Ⅲ. 特別会計決算

超高齢社会の進展に伴う介護給付費の増加等により保険会計（+103億円）が増加した一方で、市営住宅マネジメント計画の事業進捗等により市営住宅事業費（△49億円）が、過去に発行した市債の償還の進捗により公債費（△102億円）が、それぞれ減少したことなどから、特別会計全体では**6,487億円（△73億円）と減少**した。

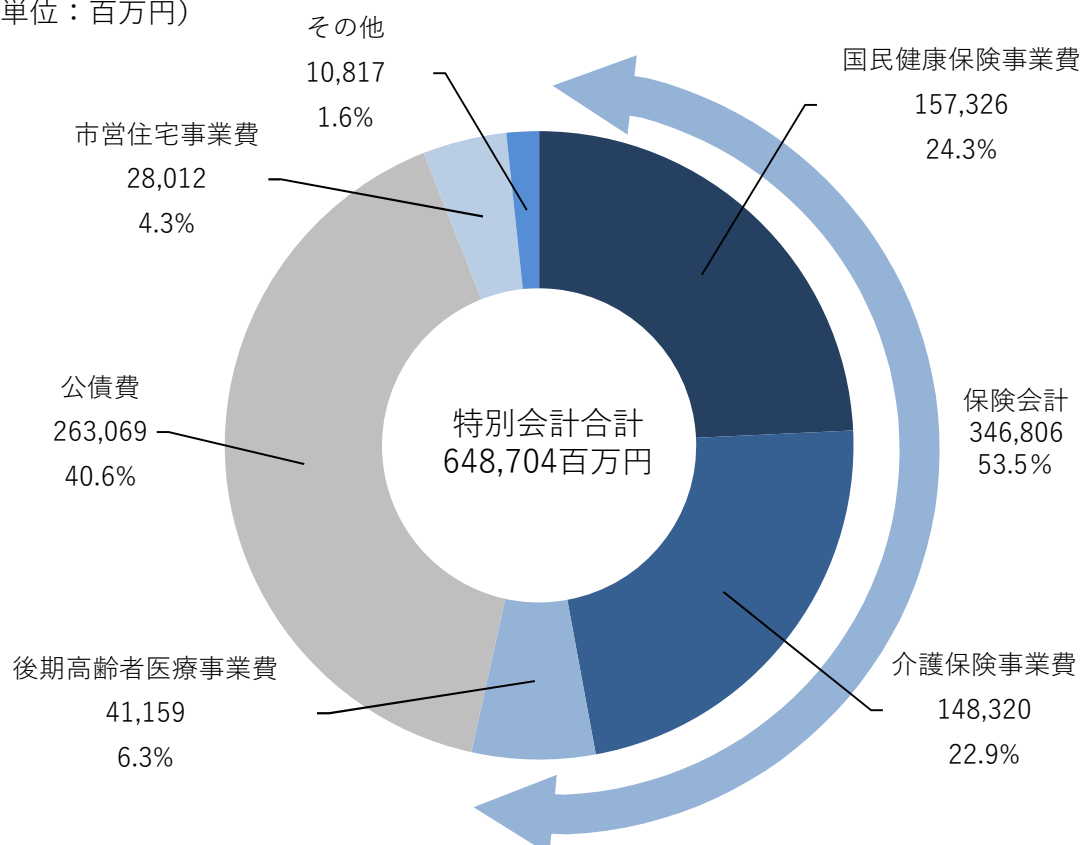
1. 会計別決算の概要

（単位：百万円）

| 会 計 | 事業費 | | | 一般会計繰入金 | | | 実質収支 |
|---------------------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|-------|
| | 3年度 | 2年度 | 増△減 | 3年度 | 2年度 | 増△減 | |
| 市 場 事 業 費 | 3,940 | 3,260 | +680 | 39 | 244 | △205 | - |
| 食 肉 セ ン タ ー 事 業 費 | 995 | 839 | +156 | 493 | 501 | △8 | - |
| 国 民 健 康 保 険 事 業 費 | 157,326 | 151,513 | +5,813 | 16,936 | 16,875 | +61 | 2,369 |
| 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費 | 69 | 99 | △30 | 3 | 3 | △0 | 242 |
| 駐 車 場 事 業 費 | 695 | 958 | △263 | - | - | - | - |
| 農 業 集 落 排 水 事 業 費 | 1,282 | 1,336 | △54 | 928 | 1,020 | △92 | - |
| 市 街 地 再 開 発 事 業 費 | 3,835 | 6,875 | △3,040 | 2,380 | 5,831 | △3,451 | - |
| 市 営 住 宅 事 業 費 | 28,012 | 32,886 | △4,874 | 1,648 | 1,615 | +33 | - |
| 介 護 保 険 事 業 費 | 148,320 | 144,035 | +4,285 | 23,227 | 22,680 | +547 | 3,208 |
| 後 期 高 齢 者 医 療 事 業 費 | 41,159 | 40,936 | +223 | 20,637 | 21,156 | △519 | 137 |
| 公 債 費 | 263,069 | 273,252 | △10,183 | 92,008 | 89,917 | +2,091 | - |
| 特 別 会 計 合 計 | 648,704 | 655,990 | △7,286 | 158,300 | 159,841 | △1,541 | 5,955 |
| 保 險 会 計 | 346,806 | 336,484 | +10,322 | 60,800 | 60,710 | +90 | 5,713 |

（参考）特別会計の構成比

（単位：百万円）



IV. 企業会計決算

新型コロナウイルスの影響により減少していた下水道事業会計の使用料収入及び水道事業会計の水道料金収入が回復基調にあるとともに、港湾事業会計において臨海部の土地売却による特別利益があったことなどから、当年度純利益合計は**30億円（+24億円）の黒字**となった。

1. 会計別決算の概要

(単位：百万円)

| 会計及び項目 | | 令和3年度 | 令和2年度 | 増△減 |
|-----------|-------------|--------|--------|--------|
| 下水道事業会計 | 経常損益 | 1,078 | 629 | +449 |
| | 特別損益 | 10 | △311 | +321 |
| | 当年度純利益 | 1,088 | 319 | +769 |
| | 【参考】一般会計繰入金 | 4,214 | 4,440 | △226 |
| 新都市整備事業会計 | 経常損益 | 796 | 887 | △91 |
| | 特別損益 | - | △8 | +8 |
| | 当年度純利益 | 796 | 879 | △83 |
| | 【参考】一般会計繰入金 | - | - | - |
| 港湾事業会計 | 経常損益 | 2,062 | 1,996 | +66 |
| | 特別損益 | 1,897 | 231 | +1,666 |
| | 当年度純利益 | 3,959 | 2,227 | +1,732 |
| | 【参考】一般会計繰入金 | 8,310 | 3,612 | +4,698 |
| 自動車事業会計 | 経常損益 | △1,702 | △1,706 | +4 |
| | 特別損益 | △134 | - | △134 |
| | 当年度純利益 | △1,836 | △1,706 | △130 |
| | 【参考】一般会計繰入金 | 786 | 691 | +95 |
| 高速鉄道事業会計 | 経常損益 | △4,410 | △4,150 | △260 |
| | 特別損益 | - | - | - |
| | 当年度純利益 | △4,410 | △4,150 | △260 |
| | 【参考】一般会計繰入金 | 7,810 | 10,658 | △2,848 |
| 水道事業会計 | 経常損益 | 3,130 | 2,101 | +1,029 |
| | 特別損益 | 112 | 575 | △463 |
| | 当年度純利益 | 3,242 | 2,676 | +566 |
| | 【参考】一般会計繰入金 | 314 | 188 | +126 |
| 工業用水道事業会計 | 経常損益 | 179 | 430 | △251 |
| | 特別損益 | △5 | △50 | +45 |
| | 当年度純利益 | 174 | 380 | △206 |
| | 【参考】一般会計繰入金 | 1 | 1 | - |
| 企業会計合計 | 経常損益 | 1,133 | 188 | +945 |
| | 特別損益 | 1,881 | 436 | +1,445 |
| | 当年度純利益 | 3,014 | 624 | +2,390 |
| | 【参考】一般会計繰入金 | 21,436 | 19,590 | +1,846 |

※一般会計繰入金は、収益的収入・資本的収入の合計

V. 令和3年度主要施策の実績

1 新型コロナウイルス感染症へ対応する P.20

SDGs : 1 3 4 5 8 9 10 11 16 17

2 健康・安全を守る P.26

SDGs : 1 3 4 5 8 9 10 11 13 15 16 17

3 輝く子どもたちの未来を創る P.32

SDGs : 1 2 3 4 5 6 8 9 10 11 16 17

4 神戸経済を伸ばす P.39

SDGs : 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
13 14 15 16 17

5 街と地域を創る P.46

SDGs : 1 2 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13
14 15 16 17

6 陸・海・空の拠点を創る P.58

SDGs : 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14
15 17

7 市政改革を進める P.64

SDGs : 1 3 5 8 9 10 11 14 15 16 17

1

感染拡大防止

263億6,500万円

● 新型コロナウイルスワクチンの接種 《22,671,134千円》

- ・大規模接種会場・集団接種会場の運営
- ・コールセンター・副反応相談窓口の設置
- ・接種券の発行・送付等

<接種実績（～R4.8.2）>

2回目接種（5歳以上）1,180,394人（接種率77.9%）

3回目接種（12歳以上）878,152人（接種率57.9%）

● 検査体制の強化 《2,656,656千円》

- ・健康科学研究所・医療機関・医師会・民間企業によるPCR等検査
- ・高齢者、障害児・者施設等に対する積極的検査
- ・保健師・健康科学研究職の増員

● 相談体制の充実 《167,035千円》

- ・新型コロナウイルス専用健康相談・後遺症相談・外国人検査相談窓口の運営
- ・医療従事者等の心のケアにかかる電話相談窓口の運営
- ・自殺防止電話相談窓口の運営

● 学校園等における感染症対策 《870,597千円》

- ・消毒液や非接触型体温計等の保健衛生用品の購入

1

医療提供体制の安定的確保

109億2,800万円

● 医療提供体制の安定的確保 (一部再掲) 《10,927,871千円》

- ・ 市民病院での重症・中等症コロナ患者受入れに対する支援
 - 重症患者用の臨時病棟運営支援
 - 集中治療看護師の確保・育成
- ・ こうべ病院安心サポートプランなど医療機関支援
 - 入院受入れ・検体採取を行う医療機関への支援
 - コロナ患者入院受入医療機関での院内感染対策や専用ゾーンの設置に対する支援
 - 二次救急輪番病院におけるコロナ感染疑いのある発熱等救急患者の受入れに対する支援
- ・ 遠隔ICUシステムの導入
 - 市内医療機関に対して集中治療専門医が診療をサポート
- ・ 軽症患者等を受け入れる宿泊療養施設の運営
- ・ 自宅療養者に対する支援
- ・ 夜間・休日の診療体制（電話・オンライン・往診）の強化
- ・ 医療従事者等の心のケアにかかる電話相談窓口の運営

1

コロナ禍に直面する市民への支援

398億3,900万円

● 生活困窮者への支援 《15,301,555千円》

- ・住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の支給
(1世帯あたり10万円、R3年度：137,892世帯)
- ・新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給
(1世帯あたり6～10万円、R3年度：5,622世帯)

● 子育て世帯・ひとり親家庭への支援 《21,999,137千円》

- ・低所得の子育て世帯に対する生活支援特別給付金の支給
(児童1人あたり5万円、R3年度：21,128世帯)
- ・高校生相当年齢までの児童を養育する子育て世帯に対する臨時特別給付金の支給
(1世帯あたり10万円、R3年度：118,854世帯)
- ・ひとり親家庭に対する高等職業訓練促進給付金の対象拡大及び住宅支援資金貸付の創設
(貸付額：月額4万円以内)

● 女性に対する相談支援 《9,703千円》

- ・困難を抱える女性に対し、相談支援や女性用品等の配布を実施

● 離職者に対する介護業界への参入促進支援 《73,036千円》

- ・新規就職者へ就職祝い金、6カ月継続して就労した方へ定着一時金を支給
就職祝い金(1万円/件) 384件(介護289件、障害95件)
定着一時金(10万円/件) 688件(介護494件、障害194件)

● スクール・サポート・スタッフの配置 《192,689千円》

- ・学校現場で教員等の業務を補助するスクール・サポート・スタッフの配置(約160校)

● **GIGAスクール構想の推進 《2,242,794千円》**

- ・市立小中学校における1人1台PCを活用した授業・家庭学習の推進
- ・市立高校における低所得者世帯へのPC貸与
- ・教員用デジタル教科書の導入
- ・GIGAスクール支援員の配置

● **35人学級編制の段階的实施**

- ・小学校全学年で35人学級編制を段階的に実施
(R3：～小2、R4：～小3、R5：～小4、R6：～小5、R7：～小6)
※選択制による35人学級編制：小4まで実施済み

● **就職説明会の集中開催 《20,250千円》**

- ・失業中・休業中の求職者等を対象とした合同企業説明会を開催
(R3.7月・9月・R4.2月開催 / のべ参加者数544名)

1

コロナ禍に直面する市内事業者等への支援

54億4,400万円

● キャッシュレスポイント還元事業《453,350千円》

- ・QRコード[®]決済事業者と連携し、中小飲食店及び中小小売業・サービス業向けのポイント還元キャンペーンを市独自で実施

ポイント還元率：最大20% / 付与上限：飲食店5,000円、小売業・サービス業2,000円

ポイント付与総額：飲食店 2億3,318万円、小売業・サービス業 1億8,859万円

● こうべ駅ナカ・街カドチャレンジショップ事業《43,267千円》

- ・神戸三宮阪急ビルに専用区画を設け、食のスタートアップ支援事業を実施（支援実績：5件）
- ・キッチンカーの起業者向け車両改修費補助及び移動販売車に対する出店場所確保支援
（車両改修補助：5件 / 出店場所：JR沿線3駅）
- ・駅構内等における販売チャレンジ・パイロットショップ事業の実施
（出店者：44社 / 出店場所：7か所）

● 中小製造業等投資促進等助成制度の拡充《79,752千円》

- ・サプライチェーンの強靱化に向けた生産設備投資に対する支援
- ・健康・医療物資製造設備等の補助率の引上げ（1/3→1/2以内 / 補助実績：11件）

● 神戸市中小企業DXお助け隊事業《23,945千円》

- ・中小企業を対象に、デジタル技術を活用した経営課題の解決や事業転換を支援
神戸モデルガイドライン策定、勉強会開催、相談窓口設置、専門家派遣（支援実績：15社）

● 商業者によるにぎわい・魅力発信活動支援事業《4,040千円》

- ・小売業、飲食業、サービス業等を営む複数の商業事業者によるグループが実施する街バル等のにぎわいにつながる活動に対する支援（申請件数：14件）

● オンライン商談会の開催《10,124千円》

- ・バイヤー目線に立った企業紹介ホームページの充実（登録企業数：69社）
- ・オンライン商談会の開催やオンライン商談に向けた対応力向上研修の実施
（オンライン商談会：6回開催 / 1回あたり15社が参加）

● 在籍型出向等支援事業の実施《3,908千円》

- ・市内の人手余剰企業から人手不足企業への在籍型出向の促進に向けた企業開拓・マッチング

- **公共交通事業者に対する運行継続支援 《58,039千円》**
 - ・ コロナ禍において運行継続している事業者が行う感染拡大防止対策等を支援
- **前売り式プレミアム宿泊クーポン事業 《281,378千円》**
 - ・ 市内宿泊施設等で利用可能な5,000円分の宿泊クーポンを半額の2,500円で抽選販売
(1人1回あたり4枚まで利用可 / 販売枚数：122,372枚)
- **MICEハイブリッド会議の開催支援 《49,619千円》**
 - ・ 現地開催とオンライン開催を組み合わせた「ハイブリッド型」の会議開催を支援
(上限300万円 / 19回開催)
- **教育旅行・企業インセンティブツアーの誘致強化 《9,500千円》**
 - ・ 市内宿泊を伴う教育旅行の商品企画に要する経費を支援 (50万円/校、15校誘致)
 - ・ 市内宿泊を伴う企業のインセンティブツアーの開催経費を支援 (上限100万円、2件実施)
- **夜型観光コンテンツの開発 《19,542千円》**
 - ・ 民間事業者が取り組む夜市の開催支援 (上限300万円、5事業採択)
 - ・ デジタル技術を活用した光の演出によるイベントの開催支援 (上限1,000万円、3事業採択)
- **アーティストの活動機会の創出 《175,545千円》**
 - ・ 神戸のアーティストを起用したまちなかでのイベント開催を支援 (補助実績：240件)
 - ・ 神戸のアーティストが市内ホールで行う公演の有料Web配信を支援 (補助実績：80件)
 - ・ 神戸のアーティストが文化芸術活動を行う際の会場費を支援 (補助実績：162件)
 - ・ 市内のライブハウス等をはじめとする文化施設が行う新たな事業を支援 (補助実績：80件)
- **家賃負担軽減緊急一時金 (家賃サポート緊急一時金) 《1,373,000千円》**
 - ・ 緊急事態宣言発出に伴う営業時間短縮や外出自粛要請等の影響により、売上が減少している市内中小事業者の事業継続を支援するため、市内で事業のために賃借している建物の家賃相当額3か月分の1/2 (最大150万円) を一時金として支給 (支給実績：3,618件)
- **新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金 《2,858,843千円》**
 - ・ 兵庫県と連携し、営業時間短縮の要請に応じた事業者に対し協力金を支給
(4～20万円/日、支給実績：27,996件)

2

健康づくりの推進・医療の充実

7億4,600万円

- **こども医療費助成制度の拡充 《63,340千円》**
 - ・入院医療費無料の対象を高校生世代まで拡大（R3.10月開始）
- **がん患者のアピアランスケア支援事業 《28,996千円》**
 - ・がん治療の副作用による脱毛等に対応するためのウィッグ等の購入を支援（助成実績：669件）
- **保健所の体制強化・デジタル化（一部再掲） 《22,592千円》**
 - ・保健所の保健師・健康科学研究職を増員し、保健所機能を強化
 - ・患者データ管理アプリの開発等による保健所業務の円滑化
- **重症患者用の臨時病棟運営支援（再掲） 《510,830千円》**
 - ・本市の医療提供体制を安定的に確保するため、中央市民病院におけるコロナ専用臨時病棟の運営及び集中治療看護師の確保・育成を支援
- **北神地域の急性期医療の確保 《120,188千円》**
 - ・地域周産期母子医療センターの機能維持に対する支援制度の創設
 - ・北神・三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会の共同開催（全5回）

2

介護・障害者施策の充実

3億5,800万円

● **介護・障害福祉サービスの働きやすい職場づくり 《24,775千円》**

- ・ 介護・障害福祉サービス事業所におけるICT導入支援
- ・ 介護現場への介護テクノロジー導入促進

● **外国人介護人材の受入れ促進 《1,713千円》**

- ・ 外国人介護人材の日本語学習や介護福祉士資格取得を支援

● **障害児支援の質の向上 《3,603千円》**

- ・ 作業療法士等の専門家による児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所に対する訪問指導・助言の実施

● **重症心身障害児者施設の整備 《328,038千円》**

- ・ 旧老人健康センターを活用した民間事業者による重症心身障害児者施設の整備
(R4.4月開設 / 入所定員：56名)

● **認知症神戸モデルの推進 《168,583千円》**

- ・ 認知症診断助成制度、事故救済制度の継続運用

● **子ども・若者ケアラーへの支援 《16,337千円》**

- ・ 相談・支援窓口の設置 (R3.6月開設、相談受付件数 (～R4.3月) 159件)
- ・ 交流・情報交換の場づくり
- ・ 学校・福祉・児童関係者に対する理解の促進

● **私道の街灯助成の拡充 《59,416千円》**

- ・ 私道における灯具支柱の新設・取替に対する助成を拡充 (助成実績：761件)

(例) 公道と公道をつなぐ幅員2.7m以上の私道

灯具：2/3→10/10 上限1万1,000円→2万円

支柱：1/2→10/10 上限2万円→10万円

● **防犯カメラの設置拡充 《428,405千円》**

- ・ 小学校通学路や主要駅周辺等に防犯カメラを設置 (R3年度：1,150台)

● **災害対応時の業務管理システムの導入 《4,353千円》**

- ・ BCP等の計画やマニュアルを一元管理し、作業手順や進捗を可視化するシステムを構築

● **斎場・墓園の再整備 《282,339千円》**

- ・ 西神斎場の再整備 (自動制御方式の火葬炉への更新)
- ・ 鶴越合葬墓の拡張 (約1万1千体→約2万1千体収容)

2

生活困窮者等に対する相談体制等の強化

18億1,300万円

● 相談体制の強化 《65,131千円》

- ・生活困窮者の自立支援のため、区役所における相談員を増員し、就労支援体制を強化
(相談員：25人→40人)

● 住居確保給付金の支給 《375,654千円》

- ・離職や退職と同程度の水準に減収した生活困窮者に家賃相当額を支給
(1件あたり4～6.2万円、R3年度：9,067件)

● ひとり親家庭への支援 (一部再掲) 《1,372,246千円》

- ・低所得の子育て世帯に対する生活支援特別給付金の支給
(児童1人あたり5万円、R3年度(ひとり親世帯)：11,828世帯)
- ・ひとり親家庭に対する高等職業訓練促進給付金の対象拡大及び住宅支援資金貸付の創設
(貸付額：月額4万円以内)
- ・高校生の通学定期券補助(児童扶養手当受給世帯等要件あり)
- ・オンラインによる就業相談

2

国土強靱化

143億1,500万円

- **高潮・津波・内水氾濫対策 《9,633,462千円》**
 - ・ 神戸駅周辺地区における新雨水ポンプ場及び雨水幹線の整備（R6年度供用開始予定）
 - ・ 鉄扉等の遠隔操作化
 - ・ 雨水浸水対策方針の策定に向けた検討
 - ・ 近年の台風を踏まえた高潮対策（ポートアイランド・六甲アイランド）
 - ・ 天神川の浸水対策
- **河川災害対策の推進 《707,985千円》**
 - ・ 洪水被害を未然に防止するための都市基盤河川の改修（3河川）
- **道路防災対策の推進 《3,509,138千円》**
 - ・ 六甲山防災計画及び全市道路防災計画に基づく道路防災対策工事（42か所）
 - ・ 防災・景観・交通安全の観点から無電柱化を推進（電線共同溝整備実績：8か所 / 2.0km）
- **土砂災害対策の推進 《464,492千円》**
 - ・ 国や兵庫県と連携した砂防事業等の推進
 - ・ 県民緑税事業や森林環境譲与税等を活用した森林整備
 - ・ 公園緑地等の斜面防災対策

2

避難支援

3億9,000万円

- **学校施設の環境整備（異常高温対策）《264,819千円》**
 - ・ 災害時に避難所となる全小学校の体育館に空調を整備（R3～5年度）
- **緊急避難場所等での感染症対策《35,402千円》**
 - ・ 緊急避難場所等での感染症対策のため、間仕切りテントを追加配備
- **防災行政無線の性能向上《89,873千円》**
 - ・ 屋外スピーカーの性能向上による伝達範囲の拡大

2

消防力の強化

12億1,600万円

- **西神南消防出張所の新設《519,988千円》**
 - ・ 西神南地区における消防出張所の整備（R3.12月供用開始）
- **兵庫消防署の再整備《458,720千円》**
 - ・ 兵庫消防署の再整備（R3.8月供用開始）
- **消防救急デジタル無線基地局等の機器更新《235,042千円》**
 - ・ 本部や消防署と消防車・救急車等をむすぶデジタル無線機器の計画的な更新（R3年度から7か年）
- **消防団のICT化の推進《1,980千円》**
 - ・ 消防団のICT化の推進のためタブレットを配備

3

子育て世帯の経済的負担の軽減

21億600万円

- **こども医療費助成制度の拡充（再掲）《63,340千円》**
 - ・入院医療費無料の対象を高校生世代まで拡大（R3.10月開始）
- **不妊治療費助成の拡充《711,765千円》**
 - ・助成額：1回上限30万円、助成回数：1子ごとに最大6回（40歳以上43歳未満は最大3回）
- **中学校給食の保護者負担軽減《287,929千円》**
 - ・全世帯の給食費を半額に引下げ（1人あたり年間約5万7,000円→2万8,500円）
- **妊産婦へのタクシー利用助成《20,067千円》**
 - ・妊婦健康診査等の外出時に利用するタクシー利用料を支援（5,000円/人）
- **子育て世帯の住み替え支援の拡充《835,640千円》**
 - ・子育て支援住宅取得補助制度の拡充
 - 旧耐震住宅が解体された宅地を購入し新築する場合の「宅地購入型」を創設
（補助額：一律50万円、市外転入は70万円 / 実績：933件）
 - ・子育て支援住み替え助成事業の継続
（補助額：一律30万円、市外転入は40万円 / 実績：746件）
 - ・親・子世帯の近居・同居住み替え助成事業の拡充
（上限補助から一律補助へ変更、補助額：一律10万円、市外転入は20万円 / 実績：317件）
- **結婚新生活支援事業の拡充《187,005千円》**
 - ・年齢要件を夫婦共に34歳以下から39歳以下へ拡大
（対象経費：住居費・引越費用、補助額：上限30万円 / 実績：699件）

● **多胎児家庭への支援の充実 《3,254千円》**

- ・多胎妊婦健康診査費用の助成拡充（12万円→14万5,000円）
- ・多胎児家庭を対象としたホームヘルプサービスの充実
（0歳児：月4回、1～3歳児：月2回）
- ・悩み相談等を行うピアサポーター（多胎児の育児経験者）の派遣

● **保育料の減免 《569,701千円》**

- ・0～2歳児の保育料の第2子半額・第3子以降無償化（R2.9月～）
- ・3～5歳児の保育料無償化（R元.10月～）

● **一時保育利用料の減免 《29,792千円》**

- ・満1～2歳児の一時保育利用料の第2子半額・第3子以降無償化（R2.9月～）
- ・3～5歳児の一時保育利用料無償化（R元.10月～）

● **保育所等の副食費の減免 《97,077千円》**

- ・3～5歳児の副食費の第3子以降無償化（R2.9月～）

● **インフルエンザ予防接種に対する助成 《78,746千円》**

- ・多子世帯における1～12歳児のインフルエンザ予防接種の支援
（1・2回目接種に対し各2,000円助成（第1子含む） / 助成実績：39,373件）

● **こべっこランド・こども家庭センターの移転拡充 《1,212,371千円》**

- ・兵庫区の中部処理場跡地へ移転（R4年度供用開始予定）
こべっこランド：約3,600㎡→約4,100㎡、こども家庭センター：約2,600㎡→約5,700㎡

● **こどもの遊び場拠点の整備 《33,001千円》**

- ・「こべっこあそびひろば・六甲アイランド」の開設（R3.4月供用開始）
- ・「おやこふらっとひろば」を新西区庁舎内に整備（R4.2月供用開始）

● **学童保育の充実 《520,914千円》**

- ・学童保育施設の整備（9か所）
- ・学童保育における学習支援の実施（児童館・学童保育コーナー：195施設中98施設で実施）
- ・小学校から距離が遠い学童保育施設における送迎支援を実施
- ・土曜日・長期休業中における午前8時開設の全施設展開
- ・民設学童保育施設における家賃支援・移転支援の拡充

● **病児保育事業の充実 《25,293千円》**

- ・病児保育予約システムの拡充
- ・病児保育施設の運営安定化に資する補助基本単価の引上げ

● **産後ケア事業の充実 《5,303千円》**

- ・産後1年未満の家庭に助産師等が母体のケア及び育児相談・指導を行う訪問型の追加

● **未就学児の集団活動の支援 《13,627千円》**

- ・無償化の対象外となっている幼児教育類似施設（いわゆる「森のようちえん」や外国人学校等）の利用者への支援
（月額2万円を上限に3～5歳児の利用支援）

3

保育定員の拡大・保育人材の確保策の充実

35億8,700万円

● 保育ニーズに対応した受入れ枠の確保 《1,720,814千円》

- ・ 保育所等の整備による保育定員の拡大（約600人分）
- ・ 保育送迎ステーションの整備（2か所）
- ・ 公有財産の活用（市営住宅跡地）

● 保育人材確保・定着への支援 《1,735,798千円》

- ・ 一時金の増額（R3～4年度新規採用者を対象に7年間で最大170万円に拡充）
- ・ 宿舍借り上げ支援の拡充（R3～4年度市外転入新規採用者を対象に最大10万円/月に拡充）
- ・ 奨学金返還に要する費用の補助（7年間で最大42万円）
- ・ 市内保育所等に勤務する保育士・幼稚園教諭を対象とした賃上げの実施（約9,000円/月）

● 保育士等の負担軽減 《130,543千円》

- ・ 登降園管理・午睡チェック等のシステム導入、多言語翻訳機購入にかかる経費の補助などによりICT化を推進

● **温かい中学校給食の推進 《7,574千円》**

- ・ 全員喫食制に向けた調査検討
R3.9月「中学校給食の全員喫食制への移行に向けた基本方針」策定
- ・ 保温食缶を活用した温かい給食の提供

● **スクール・サポート・スタッフの配置 (再掲) 《192,689千円》**

- ・ 学校現場で教員等の業務を補助するスクール・サポート・スタッフの配置 (約160校)

● **GIGAスクール構想の推進 (再掲) 《2,242,794千円》**

- ・ 市立小中学校における1人1台PCを活用した授業・家庭学習の推進
- ・ 市立高校における低所得者世帯へのPC貸与
- ・ 教員用デジタル教科書の導入
- ・ GIGAスクール支援員の配置

● **ICT学習環境整備 《293,970千円》**

- ・ 全市立学校の普通教室への電子黒板等の整備
(R元年度より校種別に実施、R3年度に完了)

● **35人学級編制の段階的实施 (再掲)**

- ・ 小学校全学年で35人学級編制を段階的に実施
(R3: ~小2、R4: ~小3、R5: ~小4、R6: ~小5、R7: ~小6)
※選択制による35人学級編制: 小4まで実施済み

● **小学校の過密化対策 《864,745千円》**

- ・ 児童数増加に対応するための校舎等の整備 (高羽小・垂水小等)

● **学校施設的环境整備（異常高温対策）（再掲）《264,819千円》**

- ・災害時に避難所となる全小学校の体育館に空調を整備（R3～5年度）

● **学校園の長寿命化・大規模改修《4,512,995千円》**

- ・学校統合に伴う長寿命化改修（ありの台小・多聞の丘小）
- ・老朽化対策としての大規模改修（美賀多台小他15校）

● **中高生の学習スペースの拡充《9,600千円》**

- ・文化センター等の公共施設を活用した無料学習スペースの設置

● **青少年科学館のリニューアル《339,900千円》**

- ・プラネタリウムの更新・多目的ドームシアター化、展示エリアのリニューアル（R3年度プロポーザル実施・工事、R4.7月リニューアルオープン）

● **「こども本の森 神戸」の整備《80,544千円》**

- ・東遊園地南エリアにおける「こども本の森 神戸」の整備（R4.3月開館）

- **こどもの居場所づくりの全市展開 《82,256千円》**
 - ・コーディネーター機能の強化（こども食堂・学習支援：163校区中102校区で実施）
- **多様な学習支援の実施 《33,825千円》**
 - ・リモート（遠隔）型学習支援の拡大実施
経済的な事情等による学力格差が懸念される中学生等を対象とした同時双方向型の個別学習支援
 - ・学びへつなぐ地域型学習支援
経済的な事情等により学習機会を十分に得られていない中学生を対象に無償で学習支援を行う団体の活動を支援
- **AIを活用したスクリーニングの実施 《5,988千円》**
 - ・AIを活用した生活困窮、不登校、虐待など支援を要する児童生徒の状況把握・支援の検討
- **子どもの生活状況調査の実施 《12,933千円》**
 - ・今後の施策検討のため、小学5年生・中学2年生とその保護者を対象に調査を実施
- **中高生の学習スペースの拡充（再掲） 《9,600千円》**
 - ・文化センター等の公共施設を活用した無料学習スペースの設置
- **学童保育利用者を対象とした学習支援（再掲） 《94,656千円》**
 - ・学童保育における学習支援の実施（児童館・学童保育コーナー：195施設中98施設で実施）
- **児童虐待防止対策の強化（一部再掲）**
 - ・こども家庭センターの移転・拡充（R4年度供用開始予定）
 - ・こども家庭センターの体制強化（児童福祉司等15名の増員）

4

市内産業の活性化

20億2,700万円

● キャッシュレスポイント還元事業（再掲）《453,350千円》

- ・QRコード[®]決済事業者と連携し、中小飲食店及び中小小売業・サービス業向けのポイント還元キャンペーンを市独自で実施

ポイント還元率：最大20% / 付与上限：飲食店5,000円、小売業・サービス業2,000円

ポイント付与総額：飲食店 2億3,318万円、小売業・サービス業 1億8,859万円

● こうべ駅ナカ・街カドチャレンジショップ事業（再掲）《43,267千円》

- ・神戸三宮阪急ビルに専用区画を設け、食のスタートアップ支援事業を実施（支援実績：5件）
- ・キッチンカーの起業者向け車両改修費補助及び移動販売車に対する出店場所確保支援（車両改修補助：5件 / 出店場所：JR沿線3駅）
- ・駅構内等における販売チャレンジ・パイロットショップ事業の実施（出店者：44社 / 出店場所：7か所）

● 中小製造業等投資促進等助成制度の拡充（再掲）《79,752千円》

- ・サプライチェーンの強靱化に向けた生産設備投資に対する支援
- ・健康・医療物資製造設備等の補助率の引上げ（1/3→1/2以内 / 補助実績：11件）

● 神戸市中小企業DXお助け隊事業（再掲）《23,945千円》

- ・中小企業を対象に、デジタル技術を活用した経営課題の解決や事業転換を支援
神戸モデルガイドライン策定、勉強会開催、相談窓口設置、専門家派遣（支援実績：15社）

● 商業者によるにぎわい・魅力発信活動支援事業（再掲）《4,040千円》

- ・小売業、飲食業、サービス業等を営む複数の商業事業者によるグループが実施する街バル等のにぎわいにつながる活動に対する支援（申請件数：14件）

● 地域産業の高付加価値化の推進《27,989千円》

- ・市内中小企業と都市型創造産業の協業により、地域産業の高付加価値化を推進するため、外部の専門家による支援プログラム等を実施（参加企業数：5社 / 都市型創造産業に従事する人材：17名）

● **オンライン商談会の開催（再掲）《10,124千円》**

- ・バイヤー目線に立った企業紹介ホームページの充実（登録企業数：69社）
- ・オンライン商談会の開催やオンライン商談に向けた対応力向上研修の実施
（オンライン商談会：6回開催 / 1回あたり15社が参加）

● **新たな産業用地の供給《33,088千円》**

- ・西神戸ゴルフ場の転活用に向けた調査

● **「食都神戸」の推進《29,879千円》**

- ・ローカルフードの魅力発信
マーケット：長田区2回、西区1回開催（兵庫区 代替イベント1回）
秋の神戸食材フェア：68店舗 / 冬の神戸食材フェア：47店舗
- ・公園における果樹の植栽や農園づくりの拡充による「農」に触れる機会の創出
エディブルパーク新規設置2か所

● **新たな食文化の創造拠点の整備《57,489千円》**

- ・旧農業公園の「新たな食文化の創造拠点」としての再整備に向けた設計及び各種調査

● **市場機能の強化《1,263,885千円》**

- ・本場施設の再整備（冷蔵庫棟・加工場等の移転整備に向けた埋立工事等）

4

雇用環境の充実と女性活躍の推進

1億1,300万円

- **在籍型出向等支援事業の実施 (再掲) 《3,908千円》**
 - ・市内の人手余剰企業から人手不足企業への在籍型出向の促進に向けた企業開拓・マッチング
- **就職説明会の集中開催 (再掲) 《20,250千円》**
 - ・失業中・休業中の求職者等を対象とした合同企業説明会を開催
(R3.7月・9月・R4.2月開催 / のべ参加者数544名)
- **高度外国人材の獲得・定着 (一部再掲) 《3,001千円》**
 - ・海外の大学・企業等との産官学連携による理系人材受入れスキームの調査・検討
 - ・外国人介護人材の受入れ促進
- **就職氷河期世代支援事業 《60,043千円》**
 - ・SNSやAIを活用したオンラインによるキャリア相談
- **こうべ女性活躍プロジェクト 《21,885千円》**
 - ・子どもと一緒に利用できるコワーキング・就活準備スペースの整備
(男女共同参画センター1階、R3.9月運用開始)
 - ・大学連携による女性リーダー育成プログラムの創設
- **コワーキングスペースの設置促進 《4,222千円》**
 - ・遊休施設等を活用したコワーキングスペース設置支援
(補助上限200万円/件、補助率1/2、補助実績5件)

4

革新的な起業・創業支援

4億5,500万円

- **大学発アーバンイノベーション神戸 《43,324千円》**
 - ・若手研究者への研究活動経費の支援
(一般助成型：上限300万円/件、複合領域・民間企業連携型：上限1,200万円/件)
- **スタートアップ支援 《76,466千円》**
 - ・「500 Global」と連携したオンラインプログラムの実施
 - ・グローバルメンターシッププログラムの実施
 - ・ポータルサイトKobe Startup HUBの構築
 - ・若年層を中心としたエンジニア創出事業
 - ・スタートアップVISA（起業準備活動のための入国・在留が可能）の申請支援
 - ・内閣府のグローバル拠点都市に選定された京阪神及び兵庫県との連携・発信
- **六甲山上スマートシティ構想の推進 《46,489千円》**
 - ・遊休施設のオフィスとしての利活用、物件に関する相談窓口の運営、ビジネス交流拠点「共創ラボ」（ROKKONOMAD）の運営に対する支援
 - ・KOBE Free Wi-Fiアクセスポイントの設置に対する支援
 - ・六甲山上水道料金の引下げ
- **スマートシティの推進 《93,481千円》**
 - ・CDO（チーフデジタルオフィサー）の配置
 - ・KOBEスマートシティ推進コンソーシアムの設立
 - ・市民向けポータルサイト「スマートこうべ」・データ連携基盤整備
 - ・AI・IoTを活用した新規デジタルサービス創出支援（Be Smart KOBE）
 - ・高齢者のデジタルリテラシー向上支援（デジタルデバイド対策）

● **海洋産業振興プロジェクトの推進 《31,903千円》**

- ・海洋産業等にかかる個別プロジェクトの実施支援
- ・海洋ネットワークの構築

● **イノベーション創出拠点の開設・運営 《162,993千円》**

- ・ビジネススクエア「ANCHOR KOBE」（神戸三宮阪急ビル15階）の開設
- ・UNOPS S3iイノベーションセンターとの連携
- ・クリエイティブラボ神戸（CLIK）の運営支援

4. 神戸経済を伸ばす （2）革新的な起業・創業支援

4

神戸医療産業都市の推進

5億100万円

● **神戸デジタルヘルスの推進 《8,251千円》**

- ・企業ニーズを踏まえたKOBE 健康・カラダ計測データ利活用に向けた調査検討

● **神戸未来医療構想の推進 《205,745千円》**

- ・次世代医療機器の研究開発や専門人材の育成の推進（神戸大学と連携）

● **革新的医療技術の創出・事業化促進 《137,096千円》**

- ・ライフサイエンス分野のスタートアップ支援
- ・神戸リサーチコンプレックスの推進（ヘルスケアエコシステム形成）

● **次世代医療開発センターにおける新たな研究に対する支援 《33,333千円》**

- ・神戸医療産業都市推進機構・本庶理事長マネジメントの研究チームへの支援

● **スーパーコンピュータ「富岳」における革新的な研究等に対する支援
《116,080千円》**

- ・「富岳」における創薬シミュレーションなどの革新的な研究を支援

4

観光振興

3億6,500万円

- **前売り式プレミアム宿泊クーポン事業（再掲）《281,378千円》**
 - ・市内宿泊施設等で利用可能な5,000円分の宿泊クーポンを半額の2,500円で抽選販売（1人1回あたり4枚まで利用可 / 販売枚数：122,372枚）
- **MICEハイブリッド会議の開催支援（再掲）《49,619千円》**
 - ・現地開催とオンライン開催を組み合わせた「ハイブリッド型」の会議開催を支援（上限300万円 / 19回開催）
- **教育旅行・企業インセンティブツアー誘致の強化（再掲）《9,500千円》**
 - ・市内宿泊を伴う教育旅行の商品企画に要する経費を支援（50万円/校、15校誘致）
 - ・市内宿泊を伴う企業のインセンティブツアーの開催経費を支援（上限100万円、2件実施）
- **夜型観光コンテンツの開発（再掲）《19,542千円》**
 - ・民間事業者が取り組む夜市の開催支援（上限300万円、5事業採択）
 - ・デジタル技術を活用した光の演出によるイベントの開催支援（上限1,000万円、3事業採択）
- **多言語メニュー作成支援《5,390千円》**
 - ・市内飲食店向けに多言語メニューの作成を支援するウェブサイトを構築（10言語翻訳対応、メニューデザイン35種、レイアウト23種他、お役立ちツール）

4

六甲山・摩耶山等の活性化

1億2,500万円

● 六甲山・摩耶山の活性化 《50,678千円》

- ・ 山上の交通改善及び山上へのアクセス向上の検討
- ・ ビーナスブリッジの改修に向けた設計
- ・ 摩耶山掬星台再整備の公募に向けた検討
- ・ 自然の家あり方検討に向けた調査
- ・ 六甲摩耶ポータルサイトの多言語化

● 六甲山・摩耶山へのアクセス 《10,225千円》

- ・ 急行バスの運行によるアクセスの利便性の向上
- ・ 急行バスのオリジナルラッピング

● 六甲山上スマートシティ構想の推進（再掲） 《46,489千円》

- ・ 遊休施設のオフィスとしての利活用、物件に関する相談窓口の運営、ビジネス交流拠点「共創ラボ」（ROKKONOMAD）の運営に対する支援
- ・ KOBE Free Wi-Fiアクセスポイントの設置に対する支援
- ・ 六甲山上水道料金の引下げ

● 自転車の利活用促進 《17,274千円》

- ・ 神出山田自転車道におけるシェアサイクルの実施及び拠点増設（1か所→4か所）

交流人口の増加をめざす

● 都心・三宮の再整備 《8,195,897千円》

- ・新たなバスターミナルの整備 (R9年度頃Ⅰ期完成予定)
- ・新・神戸文化ホールの整備 (R9年度頃工事完了予定)
- ・三宮図書館の仮移転・新三宮図書館の整備 (R4.7月仮移転、R9年度頃新図書館完成予定)
- ・三宮クロススクエア (第1段階) の実現に向けた事業の推進
- ・JR三ノ宮駅南側駅前広場の再整備 (R4年度都市計画決定予定)
- ・サンキタ通り・サンキタ広場のにぎわい創出 (R3.10月オープニング式典実施)
- ・本庁舎2号館の再整備 (R3~4年度事業者公募・決定、R9年度以降完成予定)
- ・新中央区総合庁舎の整備 (R4.7月供用開始)
- ・磯上体育館の整備 (R4.7月供用開始)
- ・さんちかの再整備 (R3~4年度設計、R4年度~工事)
- ・地下鉄三宮駅東コンコースのリニューアル (R3~4年度設計、R4~5年度工事)

● 新神戸駅 《35,258千円》

- ・駅前広場の再整備 (R3~4年度設計、R5年度工事着手、R6年度末供用開始予定)
- ・生田川公園の再整備 (R3~4年度基本計画策定・実施設計、R5~6年度工事)
- ・地下鉄新神戸駅のバリアフリー化 (エレベーター等の改良)
- ・夜間景観形成推進

● 神戸駅 《36,300千円》

- ・駅前広場の再整備 (R3~4年度設計)

定住人口の増加をめざす

● 名谷駅 《289,431千円》

- ・名谷駅ビルのリニューアル・駅ビル北館の整備
(R3~4年度設計、R5年度駅ビル北館供用開始、R6年度駅ビルリニューアル予定)
- ・名谷図書館の運営 (R3.3月開設)
- ・北須磨文化センターのリニューアル (R3~5年度空調整備等)
- ・駅北側ロータリーの改修 (R3年度設計)
- ・北須磨支所の移転 (R3~6年度設計・工事、R6年度前半供用開始予定)
- ・落合中央公園のリノベーション (R3年度基本設計)
- ・駅前の広場空間の利活用

● 西神中央駅 《1,013,261千円》

- ・西区庁舎の移転・開設 (R4.2月供用開始)
- ・玉津支所の整備 (R4.2月暫定窓口開設、R4年度改修工事、R5年度本設窓口開設予定)
- ・駅舎スタンドガラスの改修
- ・駅前空間の再整備 (駅前広場・動線等 / R3年度設計・工事着手)
- ・なでしこ芸術文化センター (西神中央ホール、新西図書館) の整備 (R4.10月開館予定)
- ・こべっこあそびひろば、ユースステーションの整備 (R3年度設計、R5年度供用開始予定)

● 垂水駅 《1,464,792千円》

- ・駅西側広場の高質化 (R3年度設計)
- ・駅西側ロータリー・建物型駐輪場の整備 (R3年度設計)
- ・新垂水体育館の整備 (R4.4月供用開始)
- ・新垂水体育館への歩行者動線整備 (R3年度工事)
- ・新垂水図書館及び周辺施設の整備 (R3年度設計)
- ・子育て支援拠点整備 (児童館、おやこふらっとひろば / R3年度設計、R4年度供用開始予定)
- ・民間市街地再開発事業への支援

● 谷上駅 《346,818千円》

- ・ 駅前広場整備の検討
- ・ 駅周辺の高度利用の検討
- ・ 北神線のPRと谷上周辺の活性化のためのイベント実施（「おもちゃ箱列車」の開催）
- ・ 神戸三田線（皆森～谷上駅前）の渋滞対策

● 鈴蘭台駅 《9,574千円》

- ・ 鈴蘭台駅北地区土地区画整理事業

● 岡場駅 《33,777千円》

- ・ 駅前広場の再整備（R3年度設計）
- ・ 岡場駅前線の改修（R3年度設計）

地域の特性を活かす

● 灘駅 《29,975千円》

- ・ 駅前広場の再整備（R3年度設計）

● 新長田駅 《63,311千円》

- ・ 地下鉄西神・山手線新長田駅のリニューアル
（R3年度設計、R4年度工事着手、R5年度工事完了予定）
- ・ 駅前広場の再整備（R3～4年度設計等、R5年度工事着手、R6年度中供用開始予定）
- ・ 地下空間のリノベーションを含めた回遊性向上

● 鷹取駅 《10,236千円》

- ・ 駅周辺の高質化（R3年度暫定整備完了）

● 地下鉄長田駅 《3,166千円》

- ・ 駅周辺道路（歩行者空間）の整備に向けた検討

● 湊川公園駅 《571,080千円》

- ・ 優良建築物等整備への支援（R4年度事業完了）

● 神鉄沿線 《265,930千円》

- ・花山・大池駅再整備支援
（花山駅：R3年度工事 / 大池駅：R3年度設計）
- ・神鉄道場駅の駅前広場整備の検討
- ・北鈴蘭台駅前の民間市街地再開発事業への支援（R4年度事業完了）
- ・西鈴蘭台駅の駅周辺再整備の検討

エリアの魅力を向上させる

● 地下鉄海岸線沿線の活性化 《142,912千円》

- ・地下鉄海岸線開業20周年記念事業の実施
- ・こべっこランド・こども家庭センターの移転に合わせた和田岬駅の改修
- ・ストリートピアノの全駅設置及び関連事業の実施
- ・兵庫運河周辺の活性化（大輪田泊の石椋周辺整備の検討等）

● HAT神戸の活性化～アートと海を感じるまちづくり～（一部再掲） 《19,131千円》

- ・アート作品設置イベント（お披露目式等）とキッチンカーによるにぎわいの創出
- ・ミュージアムロードの魅力向上（灘駅前の再整備）、歩道橋ライトアップ手法の検討

● 王子公園の再整備 《29,634千円》

- ・王子公園内の基礎調査及び整備方針の検討

● 戦略的なまちづくりのマネジメント法人設立

- ・（一財）神戸シティ・プロパティ・リサーチ設立（R3.11月）
- ・不動産情報の収集や調査・研究
- ・不動産の転活用支援等

5

ポートアイランド・六甲アイランドの活性化

4億1,400万円

● ポートアイランドの活性化（一部再掲）《392,642千円》

- ・ 青少年科学館のリニューアル
プラネタリウムの更新・多目的ドームシアター化、展示エリアのリニューアル
(R3年度プロポーザル実施・工事、R4.7月リニューアルオープン)
- ・ ポートアイランドスポーツセンターの再整備
(R3~4年度基本計画策定、R9年度中供用開始予定)
- ・ みなと空港線（東側臨港道路）沿いの事業地の活用
- ・ 南公園のリノベーション・島内の緑化

● 六甲アイランドの活性化《21,532千円》

- ・ AOIA跡地の活用に向けた基盤整備
- ・ リバーモール空間を活用した足湯施設の設置
- ・ 神戸ファッションプラザの活性化（サン広場の憩い・集う空間化）

5

空家空地対策の推進

8億4,200万円

● 空き家対策《309,001千円》

- ・ 老朽空家等解体補助制度（R3年度：696戸／452件）
（狭隘道路・共同住宅の老朽空家：上限100万円、その他老朽空家等：上限60万円）
- ・ 管理不全空き家等の所有者に対する相談員派遣のモデル実施（3件）

● 空き家・空き地活用（一部再掲）《532,951千円》

- ・ 「空き家おこし協力隊」による空き家所有者に対する活用の働きかけ
- ・ 子育て支援住宅取得補助制度の拡充
旧耐震住宅が解体された宅地を購入し新築する場合の「宅地購入型」を創設
（補助額：一律50万円、市外転入は70万円 / 実績：933件）
- ・ 空き家等を活用した地域活動助成モデル事業（上限100万円/件、5件）
- ・ 空き地の農的利用を促す補助制度の創設（上限5万円/件、補助率1/2）

5

六甲山上スマートシティ構想の推進 (再掲)

1億4,000万円

● 六甲山上スマートシティ構想の推進《46,489千円》

- ・ 遊休施設のオフィスとしての利活用、物件に関する相談窓口の運営、ビジネス交流拠点「共創ラボ」(ROKKONOMAD)の運営に対する支援
- ・ KOBE Free Wi-Fiアクセスポイントの設置に対する支援
- ・ 六甲山上水道料金の引下げ

● スマートシティの推進《93,481千円》

- ・ CDO（チーフデジタルオフィサー）の配置
- ・ KOBEスマートシティ推進コンソーシアムの設立
- ・ 市民向けポータルサイト「スマートこうべ」・データ連携基盤整備
- ・ AI・IoTを活用した新規デジタルサービス創出支援（Be Smart KOBE）
- ・ 高齢者のデジタルリテラシー向上支援（デジタルデバイド対策）

5

里山・農村地域等の活性化と地方回帰への対応

8,400万円

● 持続可能な農業の振興 《11,882千円》

- ・農地管理神戸方式の構築（集落営農組合の広域法人化の推進）
- ・新規就農者・農業後継者の確保（就農実践ファームの設置支援、1か所設置）
- ・ため池防災減災対策の強化
（市独自のため池工事推進・老朽化水路改修支援、2か所改修）
- ・有害鳥獣・特定外来生物対策
（イノシシ等侵入防止電気柵の設置支援拡充、17集落で設置）

● 農村定住環境の整備 《13,260千円》

- ・移住体験施設の改修・運営支援（R3.7月 ヌフ松森医院開設）
- ・神戸ネクストファーマー育成支援（受講者37名）
- ・神戸版地域おこし協力隊の増員

● 自然文化環境の保全 《10,283千円》

- ・茅葺民家の保全活用に対する支援の拡充（補助率1/3→1/2）
- ・耕作放棄地における茅場の育成支援
- ・農村ツーリズムの展開

● 「神戸里山・農村地域活性化ビジョン」の推進の加速化（一部再掲）

《24,460千円》

- ・持続可能な農業と快適な里山暮らしを実現するため、（一財）神戸農政公社の体制強化等を実施

● 多井畑西地区における里山の保全・活用促進 《5,504千円》

- ・生産緑地の維持、耕作放棄地の活用、生物多様性の保全、竹林の適正管理

● ワークেশョンの推進 《1,994千円》

- ・副業・兼業と組み合わせた神戸独自のワークেশョンスタイルを構築

● withコロナにおける野外活動支援 《16,932千円》

- ・学生の緊急雇用による里地里山の生物多様性保全事業の実施

5

グリーン社会の実現

3,500万円

- **燃料電池自動車（FCV）の導入促進《3,340千円》**
 - ・購入支援の対象に個人・タクシーを追加
 - ・市長公用車にFCV車両を導入
- **豊かな里山・里海づくりと脱炭素化の推進《7,722千円》**
 - ・「ブルーカーボン」の活用可能性調査
- **再生可能エネルギーの導入促進《3,305千円》**
 - ・再生可能エネルギーの導入促進に向けた都市型モデル事業への支援
 - ・住宅用太陽光発電設備等の共同購入事業
- **プラスチックごみ問題への対応《15,313千円》**
 - ・循環型リサイクルに適したプラスチックの回収に向けた調査及びモデル実施
 - ・スマートごみ箱設置実証実験
 - ・プラスチックごみ問題に関する市民啓発
- **「KOBESTOP the食品ロス」運動《5,207千円》**
 - ・ナッジ（少しのきっかけで行動を変える手法）等を活用した広報啓発の実施
 - ・フードドライブの拡大及びフードバンク団体への支援の実施
 - ・「TABETE」等フードシェアリングサービスの普及・拡大の支援

5

地域における協働・多文化共生・多世代交流の推進

1億6,800万円

● 地域における多世代交流の推進 《69,331千円》

- ・地域福祉センターを拠点とした子育て世代の利用促進や多世代交流の推進
- ・全ての地域福祉センターに公衆Wi-Fiを整備

● 学生の社会貢献活動の促進（KOBES学生地域貢献スクラム）

《24,966千円》

- ・社会課題や地域課題の解決に向けた継続的な社会貢献活動への学生の参加を促進
(1回参加ごとに5,000円支給、最大5万円)

● 在住外国人支援体制の充実 《68,911千円》

- ・神戸国際コミュニティセンターの再編・拡充
(新長田アスタくにつか・三宮・東灘 / R3.10月供用開始)
- ・初級者向け日本語教室におけるオンライン対応の充実

● 外国人児童生徒への日本語教育の支援の充実 《5,140千円》

- ・双方向型オンライン学習の実施
- ・日本語学習デジタルコンテンツの作成

5

こうべ女性活躍プロジェクトの推進

2,200万円

- **女性の「働く」をサポート（一部再掲）《16,053千円》**
 - ・子どもと一緒に利用できるコワーキング・就活準備スペースの整備（男女共同参画センター1階、R3.9月運用開始）
 - ・就業・チャレンジ相談の拡充
- **女性のキャリアアップ・再就職支援（一部再掲）《5,832千円》**
 - ・大学連携による女性リーダー育成プログラムの創設
 - ・企業の女性活躍促進（中小企業向け講演会）
- **女性活躍を推進するための体制強化**
 - ・女性の多様な働き方・活躍を一層支援するため、女性活躍担当係長を新設

5

withコロナ時代におけるアートの展開

1億9,100万円

- **アーティストの活動機会の創出（再掲）《175,545千円》**
 - ・神戸のアーティストを起用したまちなかでのイベント開催を支援（補助実績：240件）
 - ・神戸のアーティストが市内ホールで行う公演の有料Web配信を支援（補助実績：80件）
 - ・神戸のアーティストが文化芸術活動を行う際の会場費を支援（補助実績：162件）
 - ・市内のライブハウス等をはじめとする文化施設が行う新たな事業を支援（補助実績：80件）
- **六甲山のアートによる活性化《10,500千円》**
 - ・六甲ミーツ・アートへの支援
- **若手アーティスト作品のまちなか設置《5,293千円》**
 - ・若手アーティストの作品をまちなかに設置（こども本の森 神戸等）

5

芸術・文化の振興

4億6,600万円

- **フルートによる「音楽のまち神戸」の発信《35,000千円》**
 - ・第10回神戸国際フルートコンクールの開催及びコンクール関連事業の実施
(第1次審査：R3.8～9月、第2次審査～本選：R4.3月)
- **新・神戸文化ホールの整備(再掲)《17,567千円》**
 - ・設計モニタリング業務
 - ・舞台芸術・運営企画の専門人材の確保
 - ・開館を見据えたイベントの実施
- **なでしこ芸術文化センターの整備(再掲)《379,051千円》**
 - ・なでしこ芸術文化センター(西神中央ホール、新西図書館)の整備(R4.10月開館予定)
- **五色塚古墳の整備《1,051千円》**
 - ・古墳外濠跡周辺公園の整備に向けた基本設計の準備
 - ・アクセスサインの改良
- **「神戸歴史遺産」の保存と活用《33,698千円》**
 - ・神戸歴史遺産の認定と助成(認定5件、助成8件)
 - ・PRサイトの作成

5

スポーツ振興

22億2,400万円

● 東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業 《27,997千円》

- ・アスリートによる体験型授業（オリンピック教室、あすチャレ！スクール等）の実施
- ・ホストタウン関連事業の実施（事前合宿受入れ）

● ワールドマスターズゲームズ2021関西の神戸開催準備 《10,221千円》

- ・神戸開催6競技の開催準備及び各種プロモーション活動
- ※神戸開催6競技：陸上競技（競歩）、野球（硬式野球）、バスケットボール、オリエンテーリング（スプリント）、水泳（競泳）、卓球

● 神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会の開催準備 《56,840千円》

- ・各種大会計画の策定に向けた調査、プロモーション活動等開催準備の推進

● ポートアイランドスポーツセンターの再整備（再掲） 《12,110千円》

- ・基本計画策定（R3～4年度策定、R9年度中供用開始予定）

● 新垂水体育館の整備（再掲） 《1,251,749千円》

- ・垂水体育館と垂水区文化センターの体育施設機能を一体化し、垂水スポーツガーデン敷地内に新体育館を整備（R4.4月供用開始）

● 磯上体育館等の整備（一部再掲） 《865,317千円》

- ・勤労会館と生田文化会館の体育施設機能を一体化し、磯上公園内に新体育館を整備（R4.7月供用開始）
- ・港島南球技場の整備（R4.4月供用開始）

6

陸海空の広域交通結節機能の強化

136億4,500万円

● 国際コンテナ戦略港湾の推進 《7,399,894千円》

- ・高規格コンテナターミナルの整備
- ・コロナ禍における新たな物流ルート構築支援（アジア広域集貨促進事業）
- ・ハーバーハイウェイのETC整備
- ・在来貨物定期航路の誘致

● ポートアイランド・神戸空港へのアクセス向上（一部再掲）

《1,016,202千円》

- ・生田川右岸線の機能強化（片側直進2→3車線化、交差点改良）
- ・神戸空港連絡橋4車線化（R3年度工事着手、R5年度完成予定）
- ・ポータルライナー三宮駅ホーム拡張の検討
- ・神戸空港行きバス（28便/日）、中央市民病院行き無料バス（10便/日）の運行
- ・ポータルライナー混雑緩和アプリの運用
- ・神戸空港へのアクセス強化に関する調査・研究

● 大阪湾岸道路西伸部の事業促進 《3,997,627千円》

- ・大阪湾岸道路西伸部（六甲アイランド北～駒栄）の事業促進

● 広域幹線道路等の整備（一部再掲） 《1,231,570千円》

- ・神戸西バイパスの事業促進
- ・国道175号の事業促進
- ・神戸三田線（皆森～谷上駅前）等の渋滞対策
（芝床～谷上駅前間東行き2車線化工事着手）
- ・小束山6丁目交差点周辺の渋滞対策の検証
（交通量・渋滞長調査実施及びビッグデータ分析着手）

6

三宮周辺エリア

26億2,300万円

バスターミナル関連

- **新たなバスターミナルの整備 (再掲) 《703,197千円》**
 - ・ 雲井通5丁目再開発事業への支援
 - ・ 新たなバスターミナルⅠ期事業計画を踏まえたⅡ期事業の検討
- **新・神戸文化ホールの整備 (再掲) 《17,567千円》**
 - ・ 設計モニタリング業務
 - ・ 舞台芸術・運営企画の専門人材の確保
 - ・ 開館を見据えたイベントの開催
- **三宮図書館仮移転・新三宮図書館の整備 (再掲) 《13,715千円》**
 - ・ 三宮図書館をKIITO 2階へ仮移転 (R3年度設計・内装工事着手、R4.7月運営開始)

えき～まち空間

- **三宮クロススクエア (第1段階) の実現に向けた事業の推進 (再掲) 《63,151千円》**
 - ・ 三宮北交差点改良 (設計)
 - ・ 都心内の路線バスの再編検討
- **JR三ノ宮駅南側駅前広場の再整備 (再掲) 《2,125千円》**
 - ・ R4年度都市計画決定予定
- **サンキタ通り・サンキタ広場のにぎわい創出 (再掲) 《61,361千円》**
 - ・ オープニング式典の実施 (R3.10月)
 - ・ 日常的なにぎわい創出、居心地の良い上質な空間づくり

- **にぎわい及び魅力的な空間デザイン創出に向けた取組み（再掲）** 《78,488千円》
 - ・ 景観デザインコード（案）の策定
 - ・ エリアマネジメントの推進

- **異常高温対策 《29,135千円》**
 - ・ 道路上への散水（旧居留地、ポートアイランド（第2期））
 - ・ クールベンチ設置（フラワーロード、王子動物園）
 - ・ ミスト広場の設置（フラワーロード）
 - ・ バス停ミストの設置（三宮センター街東口バス停）

- **三宮の地下空間の再整備（再掲） 《990千円》**
 - ・ さんちかの再整備（R3～4年度設計、R4年度～工事）
 - ・ 地下鉄三宮駅東コンコースのリニューアル（R3～4年度設計、R4～5年度工事）

- **三宮駅周辺のその他再整備（再掲） 《40,921千円》**
 - ・ サンセンタープラザ等の再整備検討
 - ・ 三宮駅周辺における駐輪場の整備に向けた調査

元町・新神戸周辺の再整備

● 元町・新神戸周辺の再整備（一部再掲）《42,776千円》

- ・元町エリアにおける観光バス乗降場の試験運用（R3.11月開始）
- ・新神戸駅前広場の再整備（R3～4年度設計、R5年度工事着手、R6年度末供用開始予定）
- ・生田川公園の再整備（R3～4年度基本計画策定・実施設計、R5～6年度工事）
- ・地下鉄新神戸駅のバリアフリー化（エレベーター等の改良）
- ・新神戸駅周辺の夜間景観形成推進

道路機能強化・回遊性向上

● 生田川右岸線の機能強化（再掲）《125,827千円》

- ・車線数の増加（片側直進2→3車線化）、交差点の改良

● バスターミナル周辺デッキの整備（再掲）《55,209千円》

- ・ミント神戸北側デッキ架替えに向けた設計
- ・案内サインの再配置計画等作成

● 都心～ウォーターフロントの回遊性向上（再掲）《1,388,730千円》

- ・BRT・LRT導入検討（R3.4月連節バス運行開始）
- ・税関線の再整備検討
- ・東町線・葺合南58号線再整備（R3年度設計）

6

市役所周辺エリア

52億9,800万円

● 本庁舎2号館の再整備（再掲）《971,825千円》

- ・ 2号館の再整備に向けた事業者の公募・選定
（R3～4年度事業者公募・決定、R9年度以降完成予定）
- ・ 現2号館の解体・撤去工事（R4.1月完了）
- ・ 連絡ロビー・エネルギー施設の整備（R4.2月工事着工、R6.1月頃完成予定）

● 新中央区総合庁舎の整備等（再掲）《3,876,176千円》

- ・ 新中央区総合庁舎の整備（R4.7月供用開始）
- ・ 磯上公園の再整備
磯上公園内に新体育館を整備（R4.7月供用開始）
港島南球技場の整備（R4.4月供用開始）

● 東遊園地の再整備・活性化《381,450千円》

- ・ 東遊園地の再整備、にぎわい拠点施設の整備（R3年度工事着手、R5年度再整備完了予定）

● 税関前歩道橋のリニューアル《68,432千円》

- ・ 税関前歩道橋の整備（R3年度工事着手、R5年度供用開始予定）

6

ウォーターフロント地区の魅力向上

56億7,800万円

- **ウォーターフロント地区の再開発 《5,423,493千円》**
 - ・新港第1・第2突堤間の水域活用及び次期再開発の事業化推進
 - ・中突堤周辺地区の再整備の推進（ポートタワーリニューアル等）
 - ・株式会社神戸ウォーターフロント開発機構設立（R3.5月）による官民連携の取組み強化
- **新たな公共交通システムの導入（再掲） 《54,343千円》**
 - ・BRT・LRT導入検討（R3.4月連節バス運行開始）
- **ウォーターフロントのにぎわいづくり 《199,897千円》**
 - ・メリケンパークのにぎわいづくり
（ARの活用、イルミネーションイベントの開催、神戸海洋博物館の運営等）

● **行政施設の機能強化（再掲）《2,689,111千円》**

- ・西区庁舎の移転・開設（R4.2月供用開始）
- ・玉津支所の整備（R4.2月暫定窓口開設、R4年度改修工事、R5年度本設窓口開設予定）
- ・新中央区総合庁舎の整備（R4.7月供用開始）
- ・北須磨支所の移転
（移転場所：名谷センタービル西隣、R3～6年度設計・工事、R6年度前半供用開始予定）

● **区役所窓口業務の委託化《282,467千円》**

- ・市民課・保険年金医療課、市税の窓口の定型的業務を外部委託化
（兵庫区役所・北神区役所で先行実施 / R3.10月～順次開始）
- ・おくやみコーナーのワンストップ化
（兵庫区役所・北神区役所で先行実施 / R4.4月～順次開始）

● **国民健康保険等の収滞納業務の改編《4,169千円》**

- ・滞納処分等の業務を各区役所等から税務部収税課（新長田合同庁舎）に集約
（R3.10月～国民健康保険料、R4.4月～後期高齢者医療保険料・介護保険料）

● **電子・郵送申請の推進《593,228千円》**

- ・行政事務センターによる定型的な行政手続きの集約化（R4.3月時点：69手続き）
（高額介護合算療養費支給申請、国民健康保険の脱退届等）

● **大型ごみの持ち出し支援・手数料納付キャッシュレス決済の導入
《6,594千円》**

- ・要介護・要支援認定者、障害者のみで構成される世帯を対象に、宅内からの持ち出し支援をモデル実施（有料）
- ・インターネットを利用した申込み時の手数料についてキャッシュレス決済を導入

● **デジタルサイネージの活用による市民向け広報の強化《50,130千円》**

- ・市内各駅等におけるデジタルサイネージの設置・活用

● スマートシティの推進（再掲）《93,481千円》

- ・ CDO（チーフデジタルオフィサー）の配置
- ・ KOBEスマートシティ推進コンソーシアムの設立
- ・ 市民向けポータルサイト「スマートこうべ」・データ連携基盤整備
- ・ AI・IoTを活用した新規デジタルサービス創出支援（Be Smart KOBE）
- ・ 高齢者のデジタルリテラシー向上支援（デジタルデバイド対策）

● 行政手続きのスマート化《22,812千円》

- ・ スマート手続きプラットフォームの整備
 - スマート申請率目標：R7年度末 70%（件数ベース）
 - スマート申請率実績：R3年度末 35%（件数ベース）
- ・ キャッシュレス決済の拡大

● 税務業務の効率化《142,788千円》

- ・ 税務標準パッケージシステムの導入（R7年度）
- ・ Web申請の導入・業務の委託化

● 衛生監視事務所業務の効率化・再編《38,154千円》

- ・ 営業許可申請等の電子申請・キャッシュレス決済導入等
- ・ 衛生監視事務所を5か所から2か所に再編

● 福祉情報・生活保護システムの再構築《936,796千円》

- ・ R5年度稼働に向け新システムをパッケージで再構築

● ICTを利用した業務効率化《75,129千円》

- ・ ローコードツールを活用したシステム内製化
- ・ テレワーク環境の拡充（BYODによる在宅勤務）

● **BPRに基づく業務改革（一部再掲）《282,467千円》**

- ・ 市民課・保険年金医療課、市税の窓口の定型的業務を外部委託化
（兵庫区役所・北神区役所で先行実施 / R3.10月～順次開始）
- ・ おくやみコーナーのワンストップ化
（兵庫区役所・北神区役所で先行実施 / R4.4月～順次開始）
- ・ デジタル化推進とBPRによる市民対応業務改革を推進

● **マイナンバーカードの普及・利活用促進《1,141,145千円》**

- ・ 区役所窓口・サテライト・三宮センター運営による交付体制の拡充
- ・ マイナポイントの利用促進
- ・ 保険証利用の促進

● **市ホームページの機能拡充《28,587千円》**

- ・ 市民が知りたい情報を探せる・理解できるホームページへの改修
- ・ ホームページとFAQシステムとの連携
- ・ 利用者の関心や属性にあわせた情報提供を可能にするオプトイン型の機能の検討

参考 主要施策に係る主な「神戸2025ビジョン」のKPI（進捗状況）

- ◆ コロナ禍において市民の生命を守ることを最重点に、コロナ禍で見いだされた新たな価値の創造に努め、with コロナ時代、更にポストコロナ時代に対応した施策をスピード感をもって展開した。
- ◆ SDGs（持続可能な開発目標）の考え方を取り入れ策定した「神戸2025ビジョン」を引き続き推進し、未来の世代が過度な負担を背負い込むことがないように、堅実な成長戦略により、さらなる都市の成長を促す好循環を創出していく。

| 事業名 | KPI | 令和3年度進捗状況 | 令和3年度目標値 |
|-----------------------------|---|--------------|---------------|
| (1)新型コロナウイルス感染症へ対応する | | | |
| (2)健康・安全を守る | | | |
| 認知症サポーター養成 | 15万人（令和7年度） | 127,871人 | 129,388人 |
| 地域包括ケアの推進 | 15,387床（施設系サービス）（令和7年度） | 13,713床 | 13,868床 |
| (3)輝く子どもたちの未来を創る | | | |
| 待機児童対策 | 教育・保育施設などの利用定員：30,629人 （令和6年度） | 30,043人 | 29,426人 |
| 学童保育 | 利用者数：17,760人（令和6年度） | 15,987人 | 16,893人 |
| 地域子育て支援拠点事業 | 箇所数：141箇所（令和6年度） | 154箇所 | — |
| (4)神戸経済を伸ばす | | | |
| 雇用創出数 | 3,400人（令和3～7年度） | 856人 | — |
| スタートアップ支援 | 支援スタートアップ数：1,000社 域内スタートアップ設立数：80社（令和3～7年度） | 370社 25社 | 200社 16社 |
| 予防医療・先制医療の推進 | 企業等により健康・医療関連データを活用して実施された共同研究や実証試験の件数：20件（令和3～7年度） | 9件 | 4件 |
| 神戸観光の推進 | 日本人延べ宿泊者数：590万人 外国人延べ宿泊者数：80万人（令和7年度） | 388万人 0万人 | 450万人 40万人 |
| (5)街と地域を創る | | | |
| 空き家・空き地対策の推進 | 老朽空家等解体支援等による改善件数：5,000件 （令和3～7年度） | 1,178件 | 1,000件 |
| 里山・農村地域等の活性化 | 農村移住件数：75件（令和3～7年度） | 15件 | 15件 |
| 六甲山上スマートシティ構想の推進 | 山上オフィス企業会員数：200社 （令和5年度） | 59社 | 40社 |
| 神戸歴史遺産の保存と活用 | 未指定文化財の神戸歴史遺産新規認定件数：30件 （令和3～7年度） | 5件 | 6件 |
| (6)陸・海・空の拠点を創る | | | |
| 都心・三宮再整備の推進 | 三宮周辺地区の建替えの計画件数：7件 （令和7年度） | 5件 | 5件 |
| 国際コンテナ戦略港湾(外航コンテナ航路) | 78航路以上（令和7年度） | 75航路 | — |
| (7)市政改革を進める | | | |
| 行政手続きスマート化率 | 件数ベースで70%（令和7年度） | 35% | 33% |

VI. 令和3年度事業別行政コスト計算書

事業別行政コスト計算書の目的は、事業に要する人件費などを含めたコストに対して、市民のみなさまからの税金などがどのくらい使われているのかを明らかにすることです。

これにより市政に対する理解を深めていただくとともに、職員のコスト意識を向上させ、市民の視点で透明性の高い行政運営の実現に努めていきます。

◆作成基準

人件費や物件費などの運営・業務に要するコストは市の会計区分に基づいて作成しましたが、一部、減価償却費や回収不能見込計上額などについては、統一した地方公会計の基準を準用しました。そのため、市の決算額とは異なります。

◆算定条件（3年度決算）

| | |
|------------------|-----------------------|
| ○運営・業務に要するコスト | 人件費・物件費等 |
| ○1人あたりのコスト | 運営・業務に要したコスト÷利用者等の数 |
| ○市民1人あたりの市税等の投入額 | 運営・業務に要した一般財源÷人口 |
| ○人口 | 1,510,704人（R4.3.31現在） |

1. 市税の課税・徴収業務

◆事業概要

市民のくらしの安全・安心を守り、住みよいまちづくりを進めるための大切な財源である市税を確保するために、新長田合同庁舎及び各区役所内の窓口において課税・徴収業務を行うとともに、市税の証明書発行業務などを行っています。



◆3年度に要したコスト

| | |
|-------------------------|------------------------|
| ○市税の課税・徴収業務に要するコスト | 62億2,588万円（△3億6,647万円） |
| ○市税1万円を徴収するのに必要な市税等の投入額 | 108円（△13円） |
| ○市民1人あたりの市税等の投入額 | 2,225円（△259円） |

2. 救急業務

◆事業概要

本市では、急病や事故による負傷に対する救急出動件数は約8万6千件にのぼり、昼夜を問わず隊員が救急救命業務に従事しています。また、一人でも多くの命を救うため救急救命士の計画的な養成などの救急業務の向上に取り組んでいます。



◆3年度に要したコスト

- 救急業務に要するコスト 44億2,600万円 (+1億1,043万円)
- 救急出動1件あたりのコスト (R3年度救急出動件数:86,391件) 5万1,232円 (△5,286円)
- 市民1人あたりの市税等の投入額 2,926円 (+94円)

3. 公立保育所の運営

◆事業概要

保育所は保護者の就労や療養などの理由で、昼間、家庭で保育を受けられない子どもを保育する児童福祉施設です。本市では、市内57か所の公立保育所を運営しています。



◆3年度に要したコスト

- 公立保育所運営に要するコスト 91億4,805万円 (+1億7,911万円)
- 入所児童1人あたりのコスト (R3年度入所児童:5,734人) 159万5,404円 (+6万2,514円)
- 市民1人あたりの市税等の投入額 5,755円 (+191円)

4. 公立幼稚園の運営

◆事業概要

本市では、私立幼稚園との連携及び役割分担のもと、幼児期における特別支援教育の充実、西北神の農村地域等での就園の確保、質の高い幼児教育の実践・発信等を目的として、市内32か所の公立幼稚園を運営しています。



◆3年度に要したコスト

- 公立幼稚園の管理運営に要するコスト 22億3,294万円 (△1億770万円)
- 園児1人あたりのコスト (R3年度園児数:1,282人) 174万1,763円 (+10万4,950円)
- 市民1人あたりの市税等の投入額 1,475円 (△62円)

5. ごみ収集業務

◆事業概要

一般家庭から出るごみを収集し、処理施設まで運搬する業務です。さらなるごみの減量・資源化を推進するため、市民のみなさまに対し、ごみ出しルール等の啓発活動を行っています。



◆3年度に要したコスト

| | |
|----------------------------------|-----------------------|
| ○ごみ収集業務に要するコスト | 90億9,027万円 (△6,872万円) |
| ○1世帯あたりのコスト (R3年度末世帯数:766,237世帯) | 1万1,864円 (△99円) |
| ○市民1人あたりの市税等の投入額 | 6,017円 (△2円) |

6. 図書館の運営

◆事業概要

令和3年3月に開館した名谷図書館も含め、各区に市立図書館を12館設置し、インターネットによる図書の予約、予約図書受取コーナー・予約図書自動受取機の設置、座席予約システムの導入（名谷図書館）など、市民に身近な図書館サービスの向上を図っています。



名谷図書館

◆3年度に要したコスト

| | |
|--------------------------------------|----------------------|
| ○管理運営に要するコスト | 16億9,821万円(+6,336万円) |
| ○利用登録者1人あたりのコスト (R3年度利用登録者:413,708人) | 4,105円(+137円) |
| ○市民1人あたりの市税等の投入額 | 1,108円(+55円) |

7. 区役所等市民課窓口業務

◆事業概要

区役所等市民課窓口では、戸籍の届け出、住民異動届、マイナンバーカードの交付など市民にとって身近な手続き業務を行っています。また、毎週木曜日に夜間特別窓口を実施するとともに、引越しに伴う手続きを1箇所で行える総合窓口を設置するなどサービス向上に向けた取り組みを進めています。



総合窓口の設置

◆3年度に要したコスト

| | |
|------------------|-------------------------|
| ○市民課窓口業務に要するコスト | 48億6,355万円 (+4億4,735万円) |
| ○市民1人あたりの市税等の投入額 | 2,038円 (+126円) |

VII. 参考資料

1. 令和3年度 各会計決算状況（見込）

（単位：百万円・％）

| 会 計 別 | 予算額 | 歳 入 | | 歳 出 | | 繰越事業費 | |
|-------------------------------|-----------|-----------|-------|-----------|------|---------|------|
| | | 決算額 | 収入率 | 決算額 | 執行率 | 金 額 | 繰越率 |
| 一 般 会 計 | 1,050,122 | 932,225 | 88.8 | 923,511 | 87.9 | 65,764 | 6.3 |
| 市 場 事 業 費 | 4,820 | 3,940 | 81.7 | 3,940 | 81.7 | 641 | 13.3 |
| 食 肉 セ ン タ - 事 業 費 | 1,088 | 995 | 91.5 | 995 | 91.5 | - | - |
| 国 民 健 康 保 険 事 業 費 | 159,968 | 159,716 | 99.8 | 157,326 | 98.3 | 21 | 0.0 |
| 母 子 父 子 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付 事 業 費 | 161 | 311 | 193.2 | 69 | 42.9 | - | - |
| 駐 車 場 事 業 費 | 1,023 | 859 | 84.0 | 695 | 67.9 | 164 | 16.0 |
| 農 業 集 落 排 水 事 業 費 | 1,568 | 1,282 | 81.8 | 1,282 | 81.8 | 80 | 5.1 |
| 市 街 地 再 開 発 事 業 費 | 4,217 | 4,062 | 96.3 | 3,835 | 90.9 | 295 | 7.0 |
| 市 営 住 宅 事 業 費 | 36,656 | 28,293 | 77.2 | 28,012 | 76.4 | 3,695 | 10.1 |
| 介 護 保 険 事 業 費 | 155,324 | 151,669 | 97.6 | 148,320 | 95.5 | 141 | 0.1 |
| 後 期 高 齢 者 医 療 事 業 費 | 41,854 | 41,296 | 98.7 | 41,159 | 98.3 | - | - |
| 公 債 費 | 265,635 | 263,069 | 99.0 | 263,069 | 99.0 | - | - |
| （ 特 別 会 計 ・ 計 ） | 672,312 | 655,492 | 97.5 | 648,704 | 96.5 | 5,036 | 0.7 |
| 下 水 道 事 業 会 計 | 79,591 | 53,022 | 66.6 | 62,214 | 78.2 | 11,490 | 14.4 |
| 新 都 市 整 備 事 業 会 計 | 56,090 | 22,261 | 39.7 | 53,952 | 96.2 | 2,369 | 4.2 |
| 港 湾 事 業 会 計 | 103,069 | 66,630 | 64.6 | 72,723 | 70.6 | 15,426 | 15.0 |
| 自 動 車 事 業 会 計 | 12,636 | 10,350 | 81.9 | 12,422 | 98.3 | - | - |
| 高 速 鉄 道 事 業 会 計 | 57,992 | 40,132 | 69.2 | 51,102 | 88.1 | 2,632 | 4.5 |
| 水 道 事 業 会 計 | 57,212 | 40,205 | 70.3 | 49,950 | 87.3 | 4,931 | 8.6 |
| 工 業 用 水 道 事 業 会 計 | 6,171 | 2,847 | 46.1 | 4,293 | 69.6 | 1,586 | - |
| （ 企 業 会 計 ・ 計 ） | 372,761 | 235,447 | 63.2 | 306,656 | 82.3 | 38,433 | 10.3 |
| 特 別 ・ 企 業 会 計 合 計 | 1,045,073 | 890,939 | 85.3 | 955,360 | 91.4 | 43,469 | 4.2 |
| 合 計 | 2,095,195 | 1,823,164 | 87.0 | 1,878,871 | 89.7 | 109,233 | 5.2 |

（注）①予算・決算とも税込数値である。

②企業会計の収入率は、各会計の対収入予算額比である。

2. 令和3年度 一般・特別会計実質収支、企業会計損益収支

(単位：百万円)

| 会計別 | 歳入 | 歳出 | 差引額 | 繰越事業 充当財源 | 損益勘定 留保資金等 | 実質収支 または 当年度利益 |
|-----------------|-----------|-----------|---------|--------------|---------------|----------------------|
| | 決算額 | 決算額 | | | | |
| 一般会計 | 932,225 | 923,511 | 8,714 | 7,677 | - | 1,037 |
| 市場事業費 | 3,940 | 3,940 | - | - | - | - |
| 食肉センター事業費 | 995 | 995 | - | - | - | - |
| 国民健康保険事業費 | 159,716 | 157,326 | 2,390 | 21 | - | 2,369 |
| 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費 | 311 | 69 | 242 | - | - | 242 |
| 駐車場事業費 | 859 | 695 | 164 | 164 | - | - |
| 農業集落排水事業費 | 1,282 | 1,282 | - | - | - | - |
| 市街地再開発事業費 | 4,062 | 3,835 | 226 | 226 | - | - |
| 市営住宅事業費 | 28,293 | 28,012 | 281 | 281 | - | - |
| 介護保険事業費 | 151,669 | 148,320 | 3,349 | 141 | - | 3,208 |
| 後期高齢者医療事業費 | 41,296 | 41,159 | 137 | - | - | 137 |
| 公債費 | 263,069 | 263,069 | - | - | - | - |
| (特別会計・計) | 655,492 | 648,704 | 6,788 | 833 | - | 5,955 |
| 下水道事業会計 | 53,022 | 62,214 | △9,192 | 1,686 | 11,966 | 1,088 |
| 新都市整備事業会計 | 22,261 | 53,952 | △31,691 | 1,632 | 34,119 | 796 |
| 港湾事業会計 | 66,630 | 72,723 | △6,093 | 5,649 | 15,701 | 3,959 |
| 自動車事業会計 | 10,350 | 12,422 | △2,072 | - | 236 | △1,836 |
| 高速鉄道事業会計 | 40,132 | 51,102 | △10,970 | 1,254 | 7,814 | △4,410 |
| 水道事業会計 | 40,205 | 49,950 | △9,745 | 4,931 | 17,918 | 3,242 |
| 工業用水道事業会計 | 2,847 | 4,293 | △1,446 | 1,277 | 2,897 | 174 |
| (企業会計・計) | 235,447 | 306,656 | △71,209 | 16,429 | 90,651 | 3,014 |
| 特別・企業会計合計 | 890,939 | 955,360 | △64,421 | 17,262 | 90,651 | 8,969 |
| 合計 | 1,823,164 | 1,878,871 | △55,707 | 24,939 | 90,651 | 10,006 |

3. 令和3年度 一般会計款別決算状況（見込）

（単位：百万円・％）

| 歳 入 | | | | |
|-----------------------|-----------|---------|--------------|------|
| 科 目 | 予 算 額 | 決 算 額 | 繰 越 額 | 繰越率 |
| 市 税 | 298,780 | 305,625 | 7,452 | 1.7 |
| 地 方 譲 与 税 | 4,865 | 5,095 | | |
| 利 子 割 交 付 金 | 198 | 230 | | |
| 配 当 割 交 付 金 | 1,569 | 2,330 | | |
| 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金 | 2,955 | 2,752 | | |
| 分 離 課 税 所 得 割 交 付 金 | 322 | 376 | | |
| 法 人 事 業 税 交 付 金 | 3,684 | 3,946 | | |
| 地 方 消 費 税 交 付 金 | 35,977 | 35,767 | | |
| ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金 | 322 | 365 | | |
| 特 別 地 方 消 費 税 交 付 金 | 0 | - | | |
| 環 境 性 能 割 交 付 金 | 643 | 703 | | |
| 軽 油 引 取 税 交 付 金 | 6,595 | 6,606 | | |
| 地 方 特 例 交 付 金 | 6,855 | 5,544 | | |
| 地 方 交 付 税 | 87,010 | 87,180 | | |
| 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金 | 485 | 473 | (52) | |
| 分 担 金 及 負 担 金 | 439 | 480 | 52 | 11.8 |
| 使 用 料 及 手 数 料 | 14,522 | 13,305 | - | - |
| 国 庫 支 出 金 | 271,279 | 241,969 | 25,054 | 9.2 |
| 県 支 出 金 | 59,888 | 55,234 | 481 | 0.8 |
| 財 産 収 入 | 12,495 | 11,296 | - | - |
| 寄 附 金 | 2,678 | 2,015 | (30) 30 | 1.1 |
| 繰 入 金 | 29,030 | 8,294 | (143) 143 | 0.5 |
| 繰 越 金 | 13,043 | 13,043 | - | - |
| 諸 収 入 | 43,259 | 35,105 | - | - |
| 市 債 | 153,229 | 94,491 | 32,552 | 21.2 |
| 合 計 | 1,050,122 | 932,225 | 65,764 | 6.3 |

※繰越額の上段（ ）内書は、既収入特定財源である。

(単位：百万円・%)

| 歳 出 | | | | | |
|-----------|-----------|---------|------|--------|------|
| 科 目 | 予 算 額 | 決 算 額 | 執行率 | 繰 越 額 | 繰越率 |
| 議 会 費 | 2,408 | 2,184 | 90.7 | 23 | 1.0 |
| 総 務 費 | 73,712 | 62,088 | 84.2 | 5,560 | 7.5 |
| 市 民 費 | 19,055 | 13,650 | 71.6 | 3,313 | 17.4 |
| 民 生 費 | 355,306 | 319,945 | 90.0 | 19,137 | 5.4 |
| 衛 生 費 | 73,976 | 64,772 | 87.6 | 3,075 | 4.2 |
| 環 境 費 | 23,479 | 22,162 | 94.4 | 41 | 0.2 |
| 商 工 費 | 17,414 | 12,382 | 71.1 | 1,821 | 10.5 |
| 農 政 費 | 4,575 | 3,248 | 71.0 | 403 | 8.8 |
| 土 木 費 | 75,731 | 51,356 | 67.8 | 15,212 | 20.1 |
| 都 市 計 画 費 | 21,020 | 13,237 | 63.0 | 5,618 | 26.7 |
| 住 宅 費 | 6,177 | 5,563 | 90.1 | 418 | 6.8 |
| 消 防 費 | 21,249 | 20,382 | 95.9 | 192 | 0.9 |
| 教 育 費 | 145,072 | 127,746 | 88.1 | 10,952 | 7.5 |
| 災 害 復 旧 費 | 564 | 531 | 94.1 | - | 0.0 |
| 諸 支 出 金 | 209,929 | 204,266 | 97.3 | - | - |
| 予 備 費 | 454 | - | - | - | - |
| 合 計 | 1,050,122 | 923,511 | 87.9 | 65,764 | 6.3 |

4. 各会計市債残高及び基金残高

(1) 市債残高

(単位：百万円)

| 会計別 | 令和3年度 | 令和2年度 | 増△減 |
|------|----------------------|----------------------|-------------------|
| 一般会計 | 1,229,312 (814) | 1,185,902 (779) | 43,410 (35) |
| 特別会計 | 171,539 (114) | 171,105 (112) | 434 (2) |
| 企業会計 | 609,496 (403) | 637,656 (419) | △ 28,160 (△16) |
| 全会計 | 2,010,346 (1,331) | 1,994,663 (1,311) | 15,683 (20) |

※下段（）書きは各年度末の市民1人あたりの市債残高（単位：千円）

(2) 基金残高

(単位：百万円)

| 会計別 | 令和3年度 | 令和2年度 | 増△減 |
|-----------|---------|---------|--------|
| 一般会計 | 42,791 | 31,191 | 11,600 |
| 特別会計 | 376,229 | 331,851 | 44,378 |
| 企業会計 | 35,981 | 33,566 | 2,415 |
| 全会計 | 455,001 | 396,608 | 58,393 |
| うち 財政調整基金 | 14,562 | 8,262 | 6,300 |
| うち 公債基金 | 356,985 | 317,317 | 39,668 |

※繰替運用の残高

(単位：百万円)

| 基金名 | 令和3年度 | 令和2年度 | 増△減 |
|---------------|-------|-------|---------|
| 神戸市公債基金 | 652 | 2,286 | △ 1,634 |
| 神戸市市民福祉振興等基金 | 1,195 | 1,290 | △ 95 |
| 神戸市営住宅敷金等積立基金 | 471 | 674 | △ 203 |
| 神戸市港湾事業基金 | 518 | 611 | △ 93 |
| 合計 | 2,837 | 4,861 | △ 2,024 |

5. 令和3年度 健全化判断比率等の算定結果（速報値）

（1）実質赤字比率

（単位：百万円・％）

| 項 目 | 金 額 |
|---------------|---------|
| 一般会計等の実質収支額 ※ | 1,037 |
| 標準財政規模 | 461,249 |
| 実質赤字比率（％） | - |

※がプラスの場合、算定結果は -％となる。

（2）実質連結赤字比率

（単位：百万円・％）

| 項 目 | 金 額 |
|-----------------------------|---------|
| 一般会計等の実質収支額 | 1,037 |
| 一般会計等以外の特別会計（公営企業を除く）の実質収支額 | 5,577 |
| 公営企業に係る特別会計の資金不足額 | 203,224 |
| 実質収支額・資金不足額 合計 ※ | 209,838 |
| 標準財政規模 | 461,249 |
| 連結実質赤字比率（％） | - |

※がプラスの場合、算定結果は -％となる。

（3）実質公債費比率

（単位：百万円・％）

| 項 目 | 3年度 (元～3年度平均) | 2年度 (30～2年度平均) | 増減 |
|---|------------------|-------------------|--------|
| 地方債の元利償還金 A | 43,329 | 46,012 | △2,683 |
| 準元利償還金 B | 61,152 | 59,499 | +1,653 |
| 元利償還金・準元利償還金の財源に 充当できる特定の歳入 C | 30,318 | 30,369 | △51 |
| 元利償還金・準元利償還金に係る 基準財政需要額算入額 D | 56,809 | 58,525 | △1,716 |
| 標準財政規模 E | 448,120 | 440,623 | +7,497 |
| 実質公債費比率（％） (A + B - C - D) ÷ (E - D) | 4.4 | 4.3 | +0.1 |

(4) 将来負担比率

(単位：百万円・%)

| 項 目 | 令和3年度 | 令和2年度 | 増減 |
|------------------------------|-----------|-----------|----------|
| 一般会計等に係る地方債の現在高 | 1,347,560 | 1,302,898 | + 44,662 |
| 債務負担行為に基づく支出予定額 | 8,137 | 9,266 | △1,129 |
| 公営企業債等に係る一般会計等の繰入見込額 | 163,536 | 144,417 | + 19,119 |
| 加入する組合等に係る負担見込額 | 154 | 162 | △8 |
| 退職手当負担見込額 | 124,080 | 126,295 | △2,215 |
| 設立法人の負債額等負担見込額 | 348 | 2,629 | △2,281 |
| 連結実質赤字額 | - | - | - |
| 加入する組合等の連結実質赤字額に係る負担見込額 | - | - | - |
| 将来負担額 小計 A | 1,643,815 | 1,585,668 | + 58,147 |
| 充当可能基金 | 388,248 | 334,226 | + 54,022 |
| 充当可能特定歳入 | 208,776 | 207,734 | + 1,042 |
| 基準財政需要額算入見込額 | 817,714 | 804,996 | + 12,718 |
| 充当可能財源等 小計 B | 1,414,738 | 1,346,956 | + 67,782 |
| 標準財政規模 C | 461,249 | 443,143 | + 18,106 |
| 元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額 D | 55,463 | 55,902 | △439 |
| 将来負担比率 (%) (A - B) ÷ (C - D) | 56.4 | 61.6 | △5.2 |

(5) 公営企業の資金不足比率

(単位：百万円・%)

| 項 目 | 資金不足額 | 事業の規模 | 資金不足比率 |
|-----------|-------|---------|--------|
| 市場事業費 | - | 1,408 | - |
| 食肉センター事業費 | - | 166 | - |
| 農業集落排水事業費 | - | 119 | - |
| 市街地再開発事業費 | - | 599 | - |
| 下水道事業会計 | - | 22,646 | - |
| 新都市整備事業会計 | - | 198,662 | - |
| 港湾事業会計 | - | 16,486 | - |
| 自動車事業会計 | 1,637 | 8,315 | 19.6 |
| 高速鉄道事業会計 | - | 17,614 | - |
| 水道事業会計 | - | 30,124 | - |
| 工業用水道事業会計 | - | 1,454 | - |



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



City of Design
KOBE 

Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008